

雨風太陽

Ame Kaze Taiyo

令和7年度海業ビジネスモデル実証業務 実績報告書

2026年3月17日(火)

株式会社雨風太陽 | Ame Kaze Taiyo Inc.

0. 目次構成

1. 事業概要
 - a. 委託業務名称/期間
 - b. 業務目的
 - c. 実施概要
2. ツアーレポート(1回目)
 - a. ツアータイトル
 - b. 募集期間/申込人数/旅行代金/告知体裁(告知ページ, 広告内容)
 - c. 旅程
 - d. 各体験別の実施模様
 - e. 参加者アンケート
3. 実証試験の効果検証
 - a. 専門家意見(守さまからのご提言)
 - b. 次回実施を想定した改善項目
4. ツアーレポート(2回目)
 - a. ツアータイトル
 - b. 募集期間/申込人数/旅行代金/告知体裁(告知ページ, 広告内容)
 - c. 旅程
 - d. 各体験別の実施模様
 - e. 参加者アンケート
5. 業務実施に要した経費
6. 報告会実施結果
7. 総括

1. 事業概要

a: 委託業務名:令和7年度海業ビジネスモデル実証業務

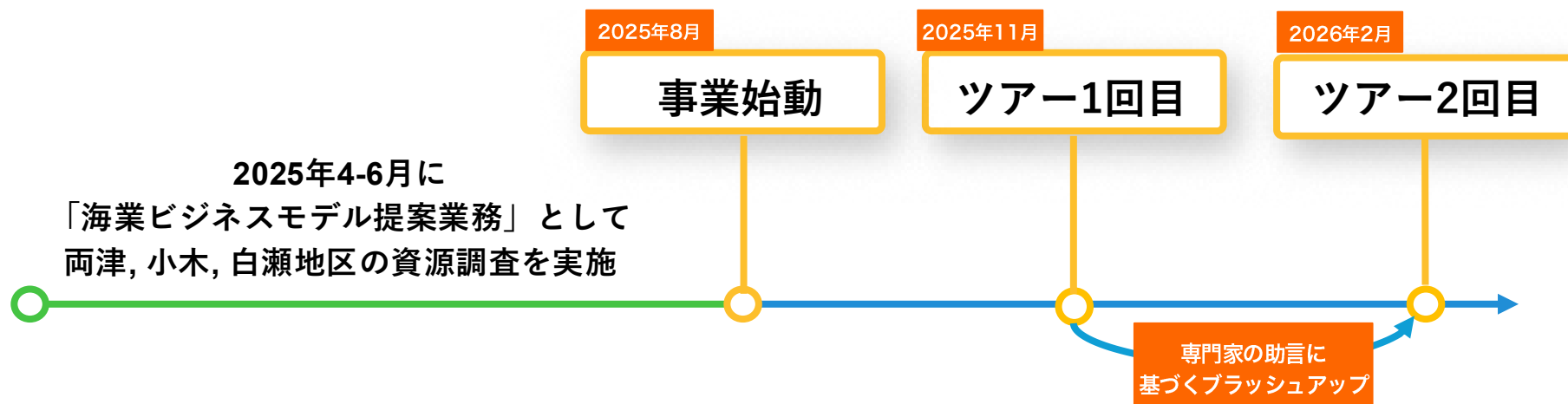
期間: 令和7年8月26日（火）～令和8年3月17日（金）

b: 業務目的

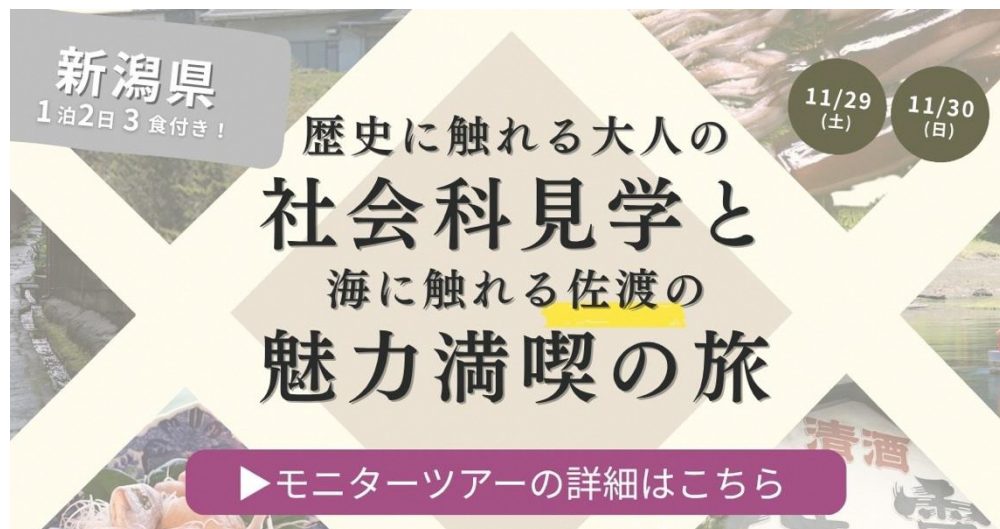
漁村では、全国平均を上回る速さで人口減少や高齢化が進行しており、漁村の賑わいを創出していくことが重要な課題となっている。こうした中、国では、豊かな自然や漁村ならではの地域資源の価値や魅力を活かした

「海業（うみぎょう）」の振興により、交流人口の拡大と地域の所得向上に取り組んでいる。新潟県においても、それぞれの漁村の地域資源を活かした海業の取組を推進するため、漁業者等が取り組みやすく、かつ所得向上に

つながる取組の社会実装に向け、新潟県における海業ビジネスモデルの構築に取り組むものである。



1. 事業概要 c.実施概要



新潟県
1泊2日3食付き!

歴史に触れる大人の
社会科見学と
海に触れる佐渡の
魅力満喫の旅

11/29 (土) 11/30 (日)

▶モニターツアーの詳細はこちら

- 販売期間：
令和7年10月15日（水）～11月20日（木）
- 申込人数：
9名（満席）
- 旅行代金：
おとな ¥22,000（税サ込）
子供 ¥17,000（税サ込）
- 宿泊場所；（小木地区）
おぎの湯



佐渡の海と触れ合う
漁師さんに出会う旅

冬の海の味覚を
味わい尽くす

1泊2日モニターツアー
2月22日(日)～
2月23日(月・祝)

詳しくはこちら▶

- 販売期間：
令和8年1月30日（金）～2月13日（金）
- 申込人数：
9名（定員12名）
- 旅行代金：
おとな ¥29,000（税サ込）
子供 ¥27,000（税サ込）
- 宿泊場所: (加茂地区)
あおきや

2. 実施概要

a: ツアータイトル

佐渡の歴史に触れる「大人の社会科見学」と佐渡の海に触れる「佐渡の魅力満喫の旅」モニターツアー

b: 募集期間等

- : 令和7年10月15日（水）～11月20日（木）
- : 申込人数：9名（満席）
- : 旅行代金：おとな¥22,000（税サ込）、子供¥17,000（税サ込）
- : 告知体裁(告知ページ, 広告内容)：<https://poke-m.com/stories/2684>



2. ツアーレポート1回目 | c. 旅程

日付	旅程	食事	移動
11/29(土)	<p>13:00 佐渡島両津港フェリーターミナル(集合) — 13:30 ジャンボタクシー (移動) — 15:30 北雪酒造見学と試飲 —</p> <p>14:15 北雪酒造発 — ~15:15 宿根木港へ移動(ジャンボタクシー) — ~15:50 たらい舟体験 — 15:55 徒歩で集落移動 —</p> <p>~16:50 宿根木散策 — 16:55 千石船展示館に移動(ジャンボタクシー) — 17:30 千石船展示館見学 — 17:50 おぎのや到着</p>	朝× 昼× 夜○	タクシー
11/30(土)	<p>9:00 ホテル発 — 9:10 小木ダイビングセンター(DC)(到着) — いか一夜干し体験 — アジとサバの3枚おろし体験</p> <p>— サザエの貝剥き体験 — 飯盒炊爨体験 — 11:30 昼食の喫食 — 12:20 振り返り座談会 — 13:00 小木DC(出発) —</p> <p>14:15 両津港フェリーターミナル(到着) — 14:30 解散</p>	朝○ 昼○ 夜×	タクシー



北雪酒造総務部長中川康夫さんより北雪酒造の環境への取組、お酒作りのこだわりなどのお話を聞いた後に蔵内をご案内いただく。ちょうど仕込みの真っ最中とのことで蔵内は麴の香りで満ちていた。見学後、お酒の試飲（飲めない人には仕込み水の試飲）のあと、買い物をお楽しみいただいた



宿根木では好天に恵まれ、穏やかな海ではんぎり（たらい舟）体験乗船を楽しむことが出来た。4つのグループに別れて、それぞれ船頭の櫓の操船により、約30分かけて湾内をゆっくりと廻った。船頭のお話を含め参加者に大好評であった。



2. ツアーレポート1回目 | d. 各体験別の実施模様:宿根木散策



宿根木散策では、事前にほとんどの参加者が宿根木の知識を持っていなかったが、ボランティアガイドの有田さんのお話に皆さん引き込まれており、江戸時代から続く北前船の歴史を知り感動されていた。また、急遽取り入れた千石船展示館も好評であった





小木ダイビングセンターではいかの一夜干し体験とさざえ殻剥き体験、魚捌き体験を実施した。包丁を人数分用意してあったので、全員と一緒に漁師さんに合わせて体験できたのはよかった。漁師さんもサポートの方も一人ひとり丁寧に教えていただいた。

2. ツアーレポート1回目 | d. 各体験別の実施模様: BBQでの昼食



あいにく風があったため飯盒炊爨は屋内で行ったが、BBQは予定通り屋外で実施することが出来た。お刺身、焼き魚、さざえのつぼ焼き、さざえご飯と十分な量であった。

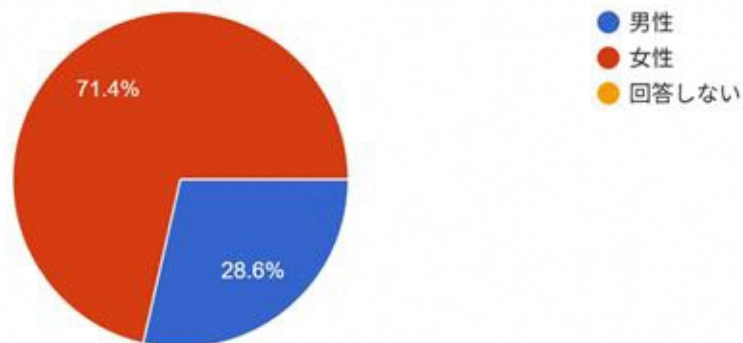
ツアー実施で評価されるべきポイント

- ・ たべものや景勝地だけではなく、「地元の皆さま」との関わりを体験の中に織り込めたこと。
- ・ 繁忙期ではない時期に小木地区を拠点としたツアー造成ができたこと

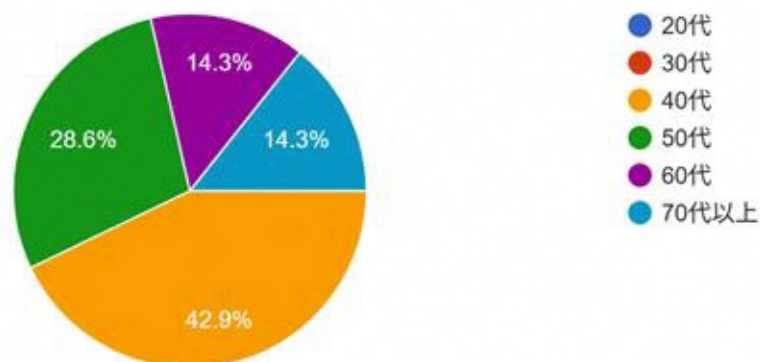
ツアー実施で挙げられる課題点

- ・ 荒天時の代替アクティビティ造成。
- ・ 海上体験以外の海に関する体験プログラムの造成。
佐渡に根付く文化やストーリーの反映。

性別
7件の回答



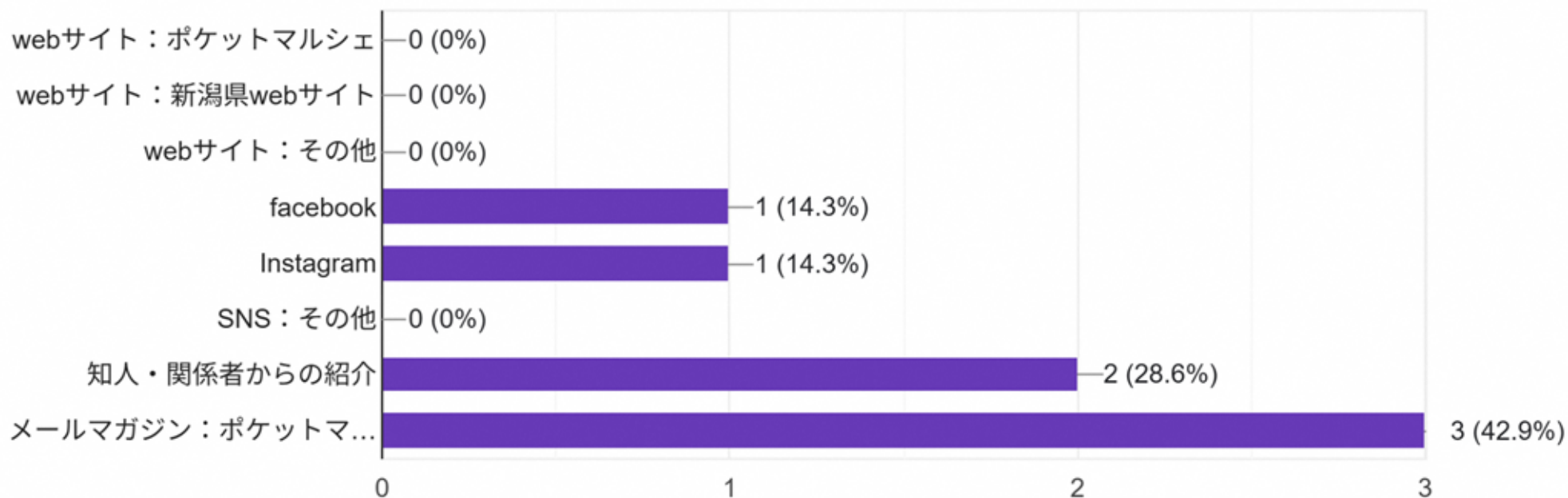
年代
7件の回答



2. ツアーレポート1回目 | e. 参加者アンケート

本ツアーを知ったきっかけ

7件の回答



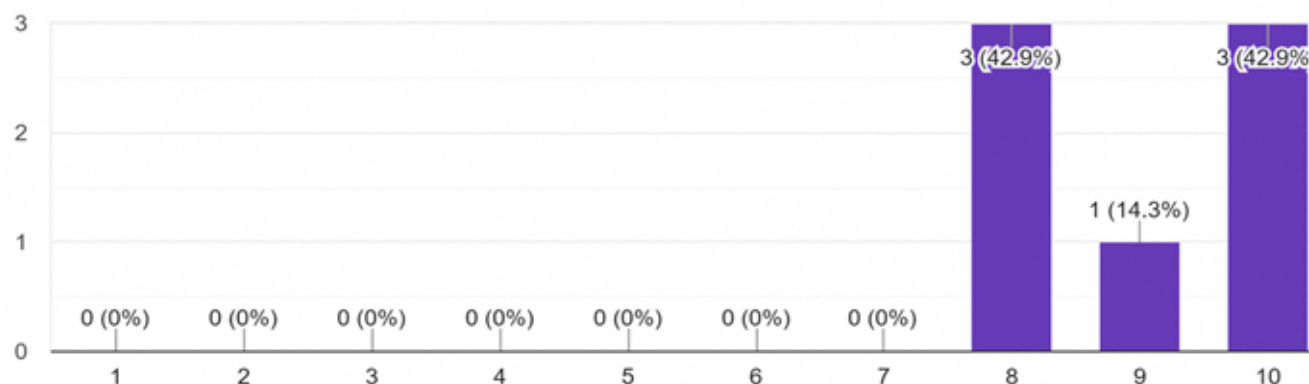
2. ツアーレポート1回目 | e. 参加者アンケート

本ツアーに参加した一番の目的は何ですか。また、目的は達成できましたか。

- ・ 佐渡に行って地元の方々と触れ合い、水産に携わっている方と話を聞いたり、体験をしたかったから。目的は達成しました。大人の体験型修学旅行みたいなツアーに前から参加したくて、探していました。
- ・ 佐渡島の美味しい料理と綺麗な景色が見たかったので参加しました。概ね達成できました。
- ・ 子供が佐渡島に行ってみたかったから
- ・ 佐渡での調理体験。達成しました。
- ・ 一般的な観光以上の体験をしたかった。目的は達成できた。
- ・ 佐渡に行ってみたかった。ツアーに参加したことで目的は達成できた。
- ・ 海関連の体験

ツアーを通じた全体の満足度（10段階）

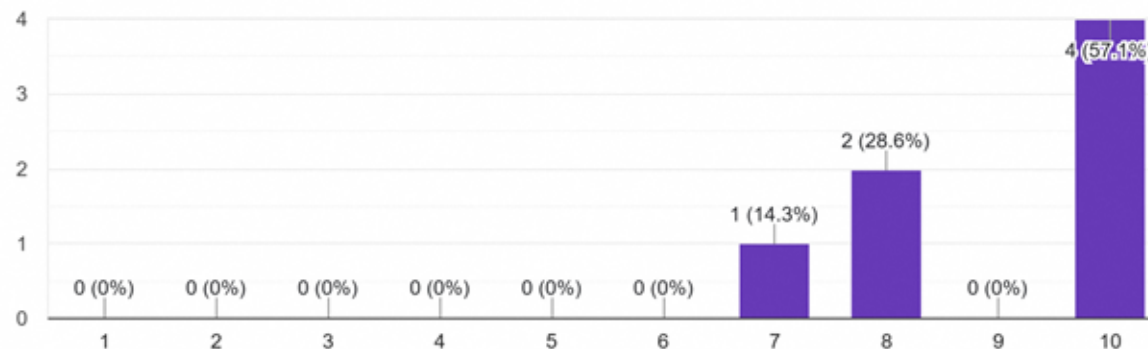
7件の回答



2. ツアーレポート1回目 | e. 参加者アンケート

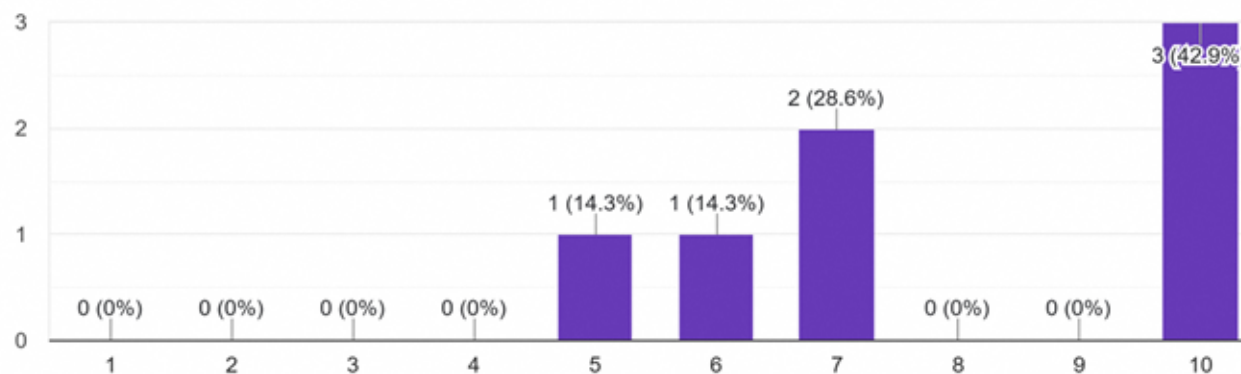
同様のツアーがあれば、再度参加したいでしょうか（10段階）

7件の回答



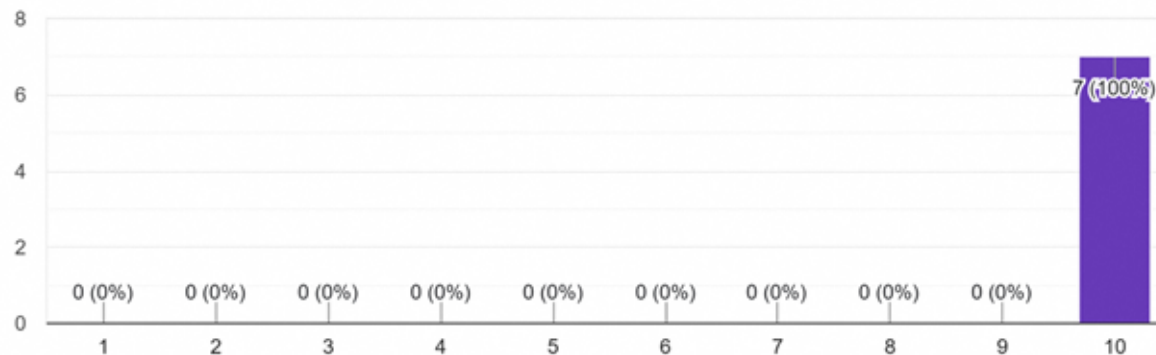
【1日目】北雪酒造での見学・試飲体験

7件の回答



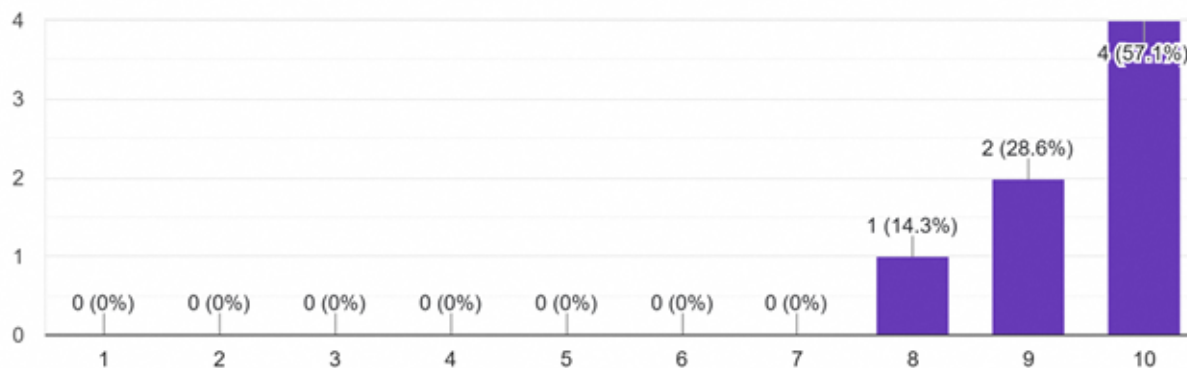
【1日目】 たらい舟乗船体験

7件の回答



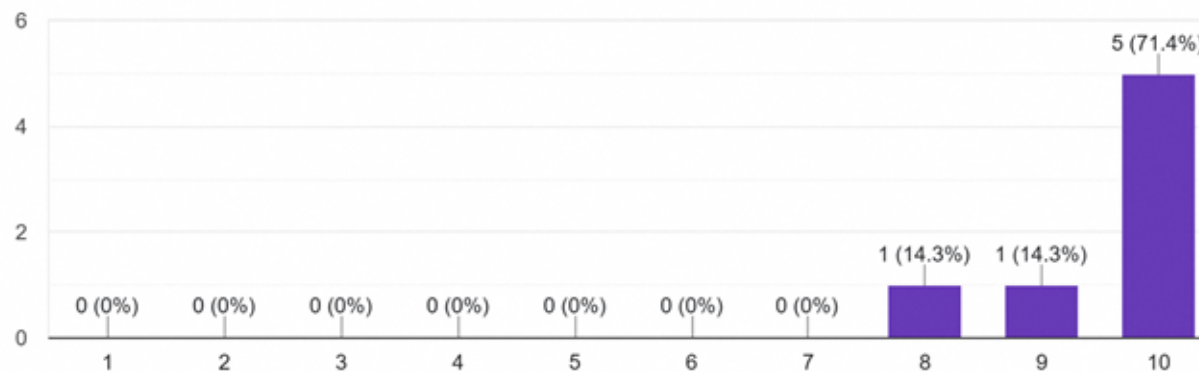
【1日目】 宿根木散策体験

7件の回答



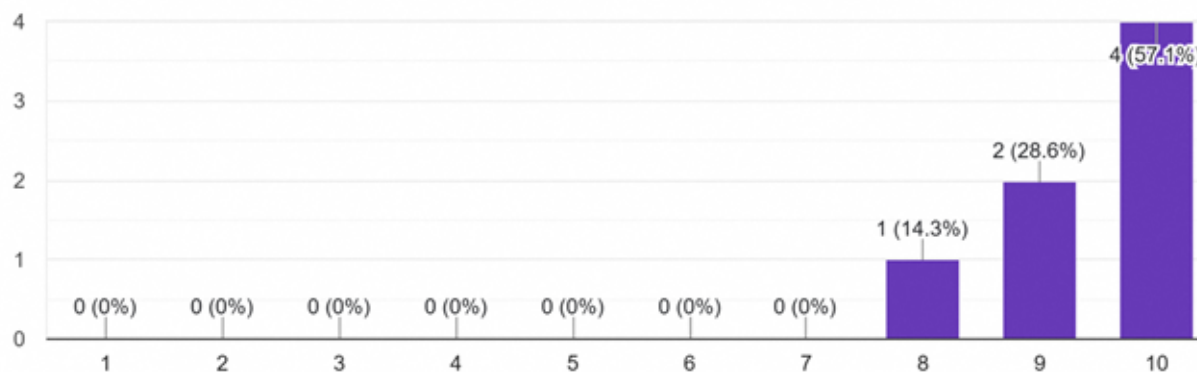
【2日目】 いかの一夜干し体験

7件の回答



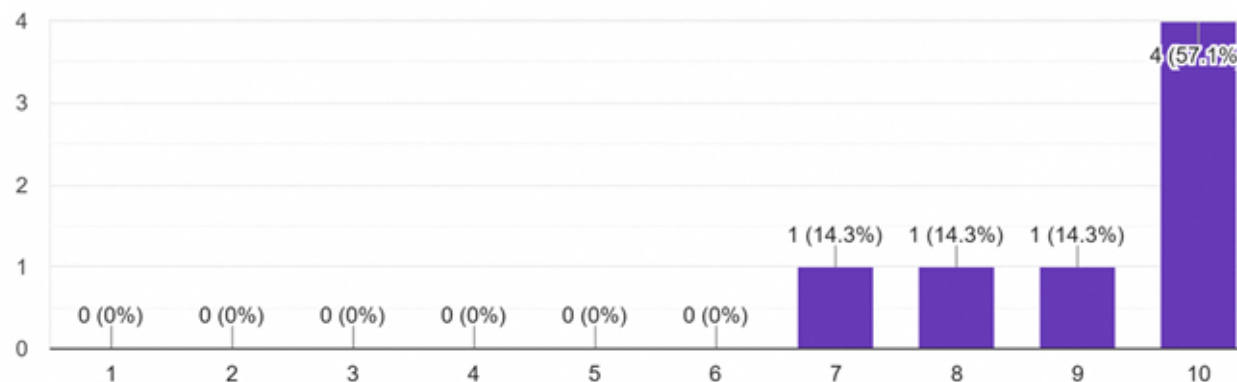
【2日目】 サザエと魚さばき体験

7件の回答



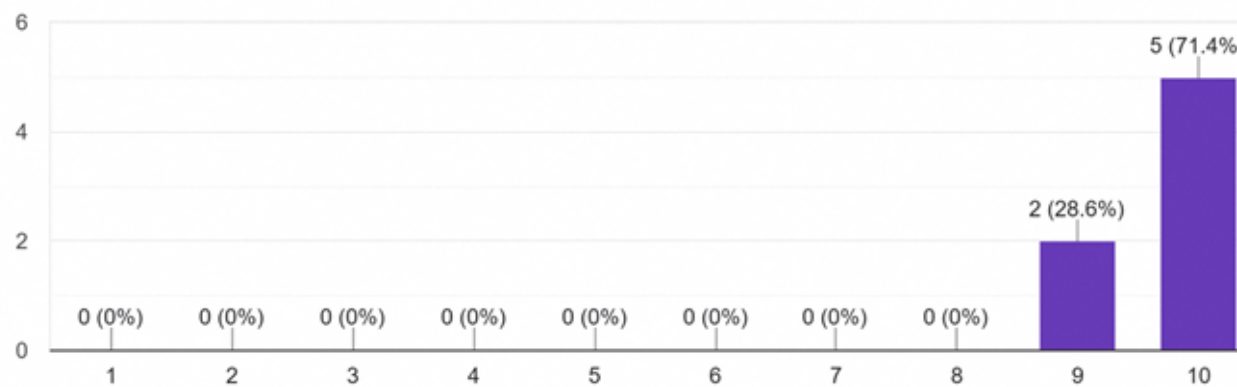
【2日目】さざえの飯ごう炊さん体験

7件の回答



海との関わりを通して、海に親しんだり、身近な存在になりましたか？

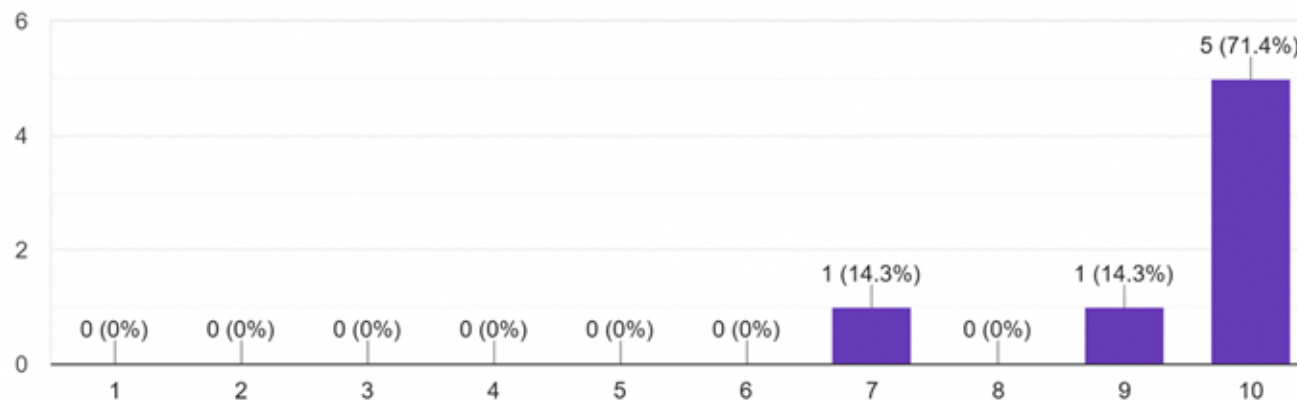
7件の回答



2. ツアーレポート1回目 | e. 参加者アンケート

漁師との交流を通して、漁業が身近になりましたか？

7件の回答



海との触れ合いで、より興味のある体験があればご記載ください

6件の回答

- ・ 浜辺で生き物探してや、ボートか何かに乗って実際にワカメなど取ってみたいかったです。
- ・ 暖かい時期に水生生物観察体験がしたいです。
- ・ 釣り体験
- ・ 釣り(2件)
- ・ 普段、釣りをすることがないので、海釣りは経験してみたい。

2. ツアーレポート1回目 | e. 参加者アンケート

各体験について、良かった点や印象に残った点があればコメントをお願いします

- ・宿根木のガイドさんをはじめとして、みんな人選に狂いなしです。最高。
- ・はんぎり乗船。沖まで行くと思っていたが、想像以上の体験だった。
- ・酒造見学では試飲がありましたが、アルコールが苦手なのでノンアルコールドリンクもあると嬉しいです。
- ・たらい舟体験は景色も良く船頭さんのお話も楽しくて大変満足しました。
- ・宿根木散策、千石船見学はガイドさんのお話がとてもよく、お時間かけて巡りたかったです。旅行中で一番楽しかった体験です。
- ・イカの一夜干し、サザエ、お魚さばきは初体験でした。普段意識せず口にしてる食材も手間がかかっているんだなと改めて感じました。もっと感謝して食べようと思いました。
- ・BBQは食べきれないくらい沢山出ましたが、それが却ってお土産にもなり満足感がかなり高まりました。
- ・たらい舟では、あんなに海に出ると思わず、ゆっくりと体験できてとても良かったです。子供も1番楽しみにしていたのがたらい舟だったので、アドベンチャー体験に満足でした。
- ・2日目は、大きな洞窟にびっくりでした。
- ・イカの一夜干しを自分で作ることはとても良い経験になりました。先日はとても良い天気だったので良かったです。もう少し寒さが強ければ、ずっと外で体験を行うのは厳しさを感じます。
- ・酒造見学は説明を聞いたり試飲できたりして素材と丁寧な作りで良さがわかった。
- ・たらい船は自然のワイルドさとたらいについて学べて漁を想像できたことが良かった。
- ・宿根木はガイドさんが良かったので当時の生活や人の苦勞、技術などわかりやすく知ることができて地域の素晴らしさが印象に残りました。
- ・イカ、魚、サザエは皆で調理できて難しいところもあったが楽しかった。
- ・宿根歩きやタクシ-運転手さん等、地元の人から直接お話が聴けたこと。
- ・たらい船と魚さばきはある程度の時間をかけて体験できたので良かった。逆にイカの一夜干し、ささえの飯ごう炊さんはあっという間に終わってしまった印象です。

2. ツアーレポート1回目 | e. 参加者アンケート

漁業体験や漁業者との交流を通じて感じたこと、印象に残った点があればコメントをお願いします

- ・干したイカを郵送していただくとのことでしたが、別料金追加で構わないので、サザエや海産物も一緒に選択自由で選べたら嬉しかったです。役所の方も手際良く魚を捌いて他にも先々考えて動いてくれる方で良かった。
- ・地元の方々がとても気さくでおおらか（冗談を言ったり細かいことを気にしない所）に非常に魅力を感じました。魚さばき初心者にも丁寧に教えて頂けたのでとても安心しました。
- ・私としては魚をさばくことで十分ですが、漁業体験と聞くとやはり魚を取るところを想像することも多いのかと思います。あくまで魚捌き体験かと思います。
- ・スタッフの皆さん本当に親切でありがたかったです。もっとお話を聞きたかったです。
- ・漁師さんが必ずしも魚の包丁さばきが得意なわけではなく、奥さんがどっしり構えていたのが印象に残った。女性陣からもお話を聴く機会があればいい。
- ・とても温かい人柄が感じられて良かったです。もう少し、実際の漁業のお話を聞きたかったです。・宿根木の町並みが残っていて北前船、生活、技術等を知れた。ガイドさんの生の体験の話は興味深かった。

2. ツアーレポート1回目 | e. 参加者アンケート

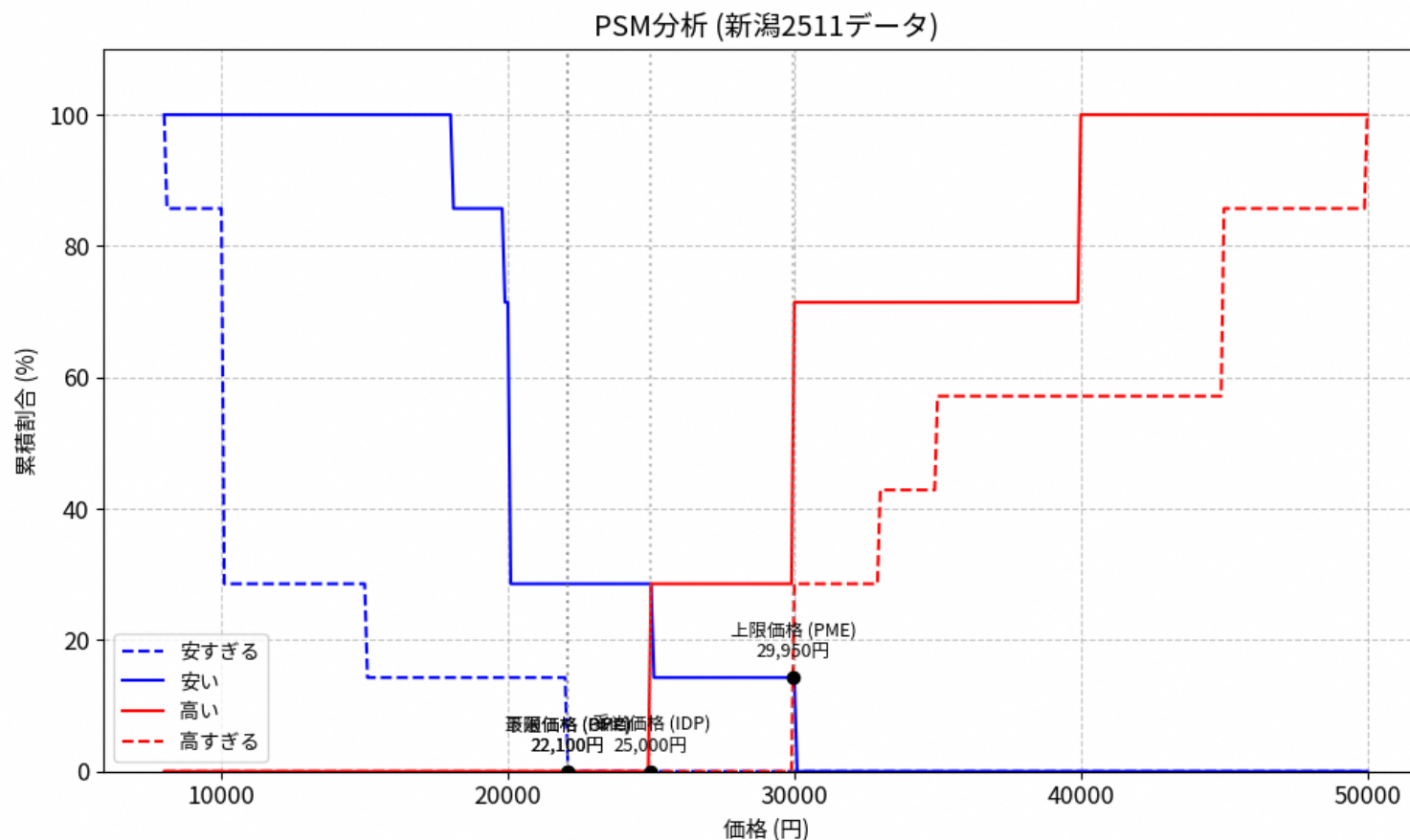
その他地域の方と交流して感じたこと、印象に残った点があればコメントをお願いします

- ・安くておすすめな海産物やフルーツがゲットできる情報を教えてくださり感謝。でも買い物する時間がなかったので、ちょっと買い物する様な時間があると嬉しかったです。
- ・宿根木散策のガイドさんは、宿根木という町が昔は大変栄えていた影響なのかとても品がある方に感じました。お話もとても楽しくて、もっとお聞きしたいと思いました。
- ・みなさん地元を愛して、大切にされているのが伝わりました。今回は大人の旅行だったこともあり、年配の方々との関わりが多かったですが、実際若い方達に受け継がられてはいるのでしょうか？
- ・運転手さんが車を運転しながら通る土地のエピソードを沢山お話してくれ道中楽しく、佐渡について知ることができました。人柄も素敵でした。
- ・タクシー運転手の古川さんは、地域の歴史を知り尽くし、話題が豊富で、目的地への道すがらユーモアを交えながら時間を余すことなくガイドングしてくれた。ただこちらの歴史知識が不十分ですべてを理解できたわけではなく、話し手の期待に応えられていなそうでした。
- ・宿根のガイドさんは、ご先祖さんが直接関わっているためガイドングから祖先への敬意が感じられた。道が狭く、後ろの方にいると、説明がよく聞こえないのが残念だった。
- ・地元の方、みなさん穏やかで温かい人柄が感じられて良かったです。持ってきて頂いた柿を頂いたり、地元の中での生活シーンを想像できるような、都会生活では感じられない体験もできました。
- ・ツアーは準備が大変だったろうと感じた。各立ち寄り先で親切にさせていただいてとても楽しく参加できた。

2. ツアーレポート1回目 | e. 参加者アンケート

20,000円~30,000円の中に価格的な納得感のある金額帯があると考えられる

- 最適価格 (OPP): 22,100円 (最も抵抗感が少ない価格)
- 妥当価格 (IDP): 25,000円 (「普通」と感じる人が多い価格)
- 下限価格 (PMC): 22,100円 (これ以下だと安すぎて不安になる限界)
- 上限価格 (PME): 29,950円 (これ以上だと高すぎて買わなくなる限界)



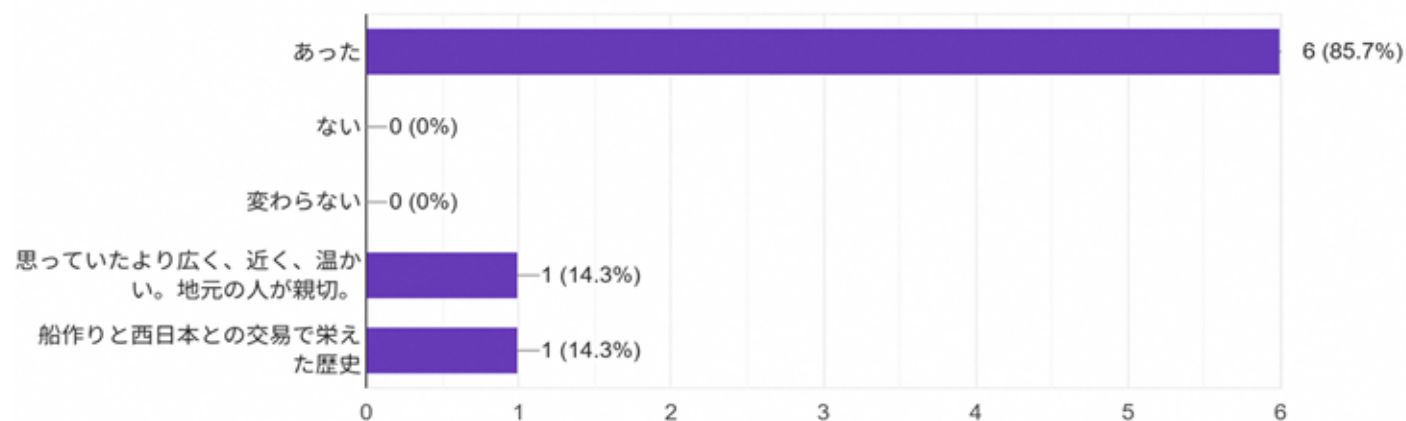
2. ツアーレポート1回目 | e. 参加者アンケート

参加前の「佐渡」に対するイメージについて教えてください

- ・大好きになりました。
- ・綺麗な景色が見られるところだと思いました。カニやお魚がおいしいところだと思っていました。
- ・夜は電灯がなく真っ暗だと聞いていた
- ・遠いけれど魅力の多い島
- ・金山、トキ、鼓童、遠い。
- ・トキと金山で有名な自然豊かな島
- ・景色が良い。食べ物に期待できる。

参加後に「佐渡」に対する印象に変化がありましたか？

7件の回答



2. ツアーレポート1回目 | e. 参加者アンケート

追加してほしい体験内容や旅程が記載をお願いいたします

- ・追加料金かかってもよいので、今回の参加特典として、お手頃価格で、旬の果物、海産物、米などお土産を自宅に送っていただけたら、佐渡を定期的に思い出して、また行かなきゃと思います。また、そのお土産を周りに配って佐渡の宣伝になると思いました。
- ・ハイキングがてら良い景色が見られるところに行けると嬉しいです。
- ・特産物につながる体験が他にあっても良いかまあります
- ・釣り(2件)
- ・佐渡のお正月体験、伝統の刺繍や布地、地元のスーパ、地元のお料理を出す居酒屋、カフェめぐり。
- ・海釣り、海沿いの散策

開催時期はいつが良いか・・・ 通年 ・ 時期限定（ 月頃、とご記入ください）

- ・真冬以外。
- ・4月ごろから11月（2件）
- ・寒すぎない時期が良いです
- ・4.5.10月
- ・天候が安定しているとき。11月末。春・秋。
- ・寒い時期を除いて

2. ツアーレポート1回目 | e. 参加者アンケート

ツアーは何泊が良いか・・・ 日帰り ・ 宿泊付（泊）

- ・ 2泊はしたいです。結構佐渡は見る所があるので。
- ・ 1泊2日
- ・ 1泊か2泊までかと思います
- ・ 1泊(3件)
- ・ 2泊3日

今回のツアーは、どのような方にオススメしたいですか。もし自分の知人にオススメするとしたらどのような人にオススメするかを考えて、ご記入ください。

- ・ 普通のツアーに飽きている方。個人旅行好きな方
- ・ 子育て終えた世代（40～50代）から80代までの女性。グループ旅行もいいと思います。
- ・ 私たちの周りには、YouTubeの影響で佐渡島に興味を持った方が多くいます。YouTuberに関連したツアーがあると、子供誰のファミリーが参加するかと思います。ただ、そこから興味を持ち、今回行くことになりましたが、YouTuberなしで佐渡島のさまざまなことを体験できる今回のツアーが私にとってはとても良かったです。
- ・ 万人OKと思うが、親子向けも良いと思う。
- ・ 地元でしかできない体験をしたいが、車の運転をしない人。
- ・ リタイアした60代くらいの人
- ・ 学生のグループ

2. ツアーレポート1回目 | e. 参加者アンケート

その他の改善、要望点があればご記入ください

- ・アクセス。ジェットfoil価格が高いかも。その次のアクセスの時間的余裕がない。
- ・海業というコンセプトがあるとしたら酒造見学は少し違うと感じました。散策の時間を多くとったり、海岸線を歩いたりする時間があると嬉しいです。
- ・BBQでの食事はとても美味しかったです、量が多くて申し訳ない気持ちがありました。
- ・ちょっと食べるお魚の量が多かった。イカは2枚だと嬉しい。外の調理は寒いときは大変そうですね。
- ・強風の時はジェットfoilは運航停止になりやすいが、フェリーは運行している、というような佐渡特有のアクセスに関する情報を事前に提供していただければと安心。
- ・魚さばき体験は非常に楽しかったが、量が多くて食べきれず持ち帰った。ほどよい量にしてコストを下げるとか、ほかのメニューに変えるなど工夫ができると思う。
- ・北雪酒造は魅力的な場所だが、説明する方が慣れていないようで、指示を出さずにご自分だけ次の場所に移動してしまうことがあり、グループがうろうろする場面があった。
- ・佐渡のお能や芸能が見てみたい。
- ・企画が盛りだくさんで情報量が多すぎたように思います。今回で言えば酒蔵見学は海の趣旨から外れているように思うので、その分を宿根木の説明をゆっくり聞きたかったです。
- ・冬の野外は荒天だと辛い。せっかくなので、魚介を買えたら良かった。

2. ツアーレポート1回目 | e. 参加者アンケート

その他コメントがあればご記入ください（地域の方やスタッフへのメッセージなど）

- ・ また楽しい企画をお待ちしています
- ・ 皆さんがとても一生懸命もてなしてくださったのがとても伝わりました。時間管理や行程作成などもとても大変だったと思います。おかげで佐渡の美味しい料理や印象深い体験をすることが出来ました。有難うございます。
- ・ 去年は和歌山の1週間ほど参加時しました。子供対象の内容でしたが、母も全てのアクティビティに参加をしました。今回は大人向けのツアーでしたが、地元の産物を体験と共に知っていくという内容は同じように感じられました。ただのツアーと違い、行った地にとっても愛着を持てる内容だと感じます。
- ・ ガイドさんや、体験先での説明等がとても良かった。個人で旅行してもこのような感動は得られなかったと思うので今回のようなツアーにもっと参加したいです。
- ・ わずか1泊2日の旅でしたが、思い出深い旅になりました。思い切って参加してよかったです。準備にご尽力してくださった地域の方々、企画してくださったスタッフの皆様に感謝申し上げます。これからも地域の宝を掘り起こして私たちに体験させてください。
- ・ 行政の方、地元の方からのおもてなしを受けて温かい気持ちになりました。色々とお世話になり、ありがとうございました。
- ・ テーマがしっかりしていたツアーで色々知ることができ、中身の濃い楽しいツアーだった。また佐渡に行きたいと強く思える素晴らしいツアーだった

ツアー特筆点

1. 現地協力者との交流

メインの観光スポットを添乗員が解説する通常観光ツアーとは異なり、地元のボランティアガイドや事業者、漁師などを活用し、一緒に体験できるコンテンツにしたことが参加者全員の満足度を上げていた。地域事業者の所得向上という海業のコンセプトにもマッチしており、事業が地域で自走できるポイントとなる可能性の高いスキームであると感じた。

2. 特定の先入観を持っていない参加者

通常の佐渡といえば、金山やたらい舟というイメージがあるものだが、今回の参加者の多くはツアー内容に引かれたわけではなく、「佐渡って（よくわからないけど）どんなものがあるんだろう」と、良い意味で関心の低い参加者であった。これは潜在的観光客として最も層が厚く、リピーターとして繋げるには難しいが、着実に口コミを広げてくれるアーリーマジョリティのモデルケースとなる参加者であった。その全員が笑顔で満足しているところを見ると非常に可能性を感じた。

3. 佐渡と海の文化の深さ

全員が先入観なく満足できたのは地域の事業者の協力はもちろんのこと、海の文化と密接な関わり合いを持っている小木地区の地域資源のポテンシャルの深さが想像以上であったことであると感じた。たらい舟はもちろんのこと、海と共に生活を営んできた宿根木や千石船は参加者にとって非常に関心が高かった。また、佐渡の豊かな水産物についても感動していた様子であった。地元の魚（ベニズワイカニやウスメバルなど）をはじめ、通常の鯖やアジでさえも日本海のサイズとなっており、魚介類が10品が登場。仕込みの時期になっていた日本酒も相まって満足を与えていた様子。

3. 実証試験の効果検証 a. 専門家意見

ツアー改善点

1. 引き続きの現地協力者との交流

非常に関心が高かったのが地元の人との交流であった。次回も地元の人と交流という面をピックアップしてみるもの良いと思う。うまい説明というのではなく、その生活の知恵やちょっとした慣わしなど「生活に触れる」をキーワードにプログラムを作ってみるものやってみてほしい。

2. 悪天候時のプログラムを検討してほしい。

今回は天候にも背中を押してもらい、大成功のイメージがあるものの、海業としては常設化できる事業の深掘りが必要となる。特に佐渡の冬は天候に恵まれないことも多く、今回のケースはレアケースに当たる可能性がある。とはいえ、佐渡自体の地域資源に参加者が感動してもらえたのは大きなポテンシャルを秘めていると考える。天候に左右されない屋内型の（風や雪を防げる）プログラムを作るのも良いかと考える。

3. 海に頼らない漁業体験

今回はたらい舟もちろん、魚のBBQや干石船なども非常に人気であった。たらい舟のような実際の海に触れるプログラムじゃなくとも、地域の漁業をはじめとした地域の海の文化に触れる体験は十分魅力のあるコンテンツになると感じた。冬ならではの海のコンテンツを打ち出すのも良いかと考える。

3. 実証試験の効果検証 b. 次回実施を想定した改善項目

1. [継続] 現地協力者との交流を旅程に組み込む

佐渡で暮らしてきた佐渡島在住の皆様との接点を体験プログラムとしてコンテンツ化し、体験をして終わらずに関係性を育むきっかけとして、参加者との時間を過ごしてもらうような設計を意識する。時間配分もじっくりその場所や対応いただく方との交流を図れるように極力対応する

2. [対応] 悪天候時/冬季期間を想定したプログラム造成

雨天や荒天時の体験アクティビティを造成しつつ、冬季期間は長時間にわたり屋外での体験は寒さや降雪の影響もあり困難。体験内容も屋内を起点にしながら、漁業体験の要素を感じ取ってもらえるような内容に組み替える

4. ツアーレポート2回目

a: ツアータイトル

佐渡の海と触れ合う「漁師さんに出会う旅・冬の海の味覚を味わい尽くす1泊2日」

b: 募集期間等

- : 令和8年1月30日（金）～2月13日（金）
- : 申込人数：9名（定員12名）
- : 旅行代金：おとな¥29,000（税サ込）、子供¥27,000（税サ込）
- : 告知体裁(告知ページ, 広告内容)：

<https://stayjapan.com/media/ja/sado-tour260222-0223/>



4. ツアーレポート2回目 | c. 旅程

日付	旅程	食事	移動
2/22(日)	<p>12:50 佐渡島両津港フェリーターミナル(集合) — 13:20 ジャンボタクシー (移動) — 13:30 トキの森公園 —</p> <p>14:30 トキの森公園発 — ~15:00 リカー&フード庄司屋に立寄 — あいぽ — 15:05 と佐渡に到着 — ~17:30 魚さばき体験 —</p> <p>17:30~18:45 夕食喫食 — 19:00 あいぽ — と佐渡(出発) — 19:10 おおきや到着</p>	朝× 昼× 夜○	タクシー
2/23(月祝)	<p>6:30 ホテル発 — 6:40 佐渡水産物地方卸売市場(到着) — ~19:45 競り見学・漁港見学 — あおきやに帰着(朝食へ) —</p> <p>9:00 ホテル発 — 9:20 あきつ丸に到着 — 9:30~10:30 クルーズ/牡蠣養殖棚見学 — 10:30~11:30 牡蠣剥き体験 — 11:45 湖ASOBIに到着 —</p> <p>~12:45 昼食の喫食 — 13:00 湖ASOBI出発 — 13:10 両津港フェリーターミナル(到着) — 13:30 解散</p>	朝○ 昼○ 夜×	マイクロバス タクシー

4. ツアーレポート2回目 | d. 各体験別の実施模様: トキの観察体験

トキの森公園で専門ガイド三浦さんより、公園内で飼育するトキに関する生態紹介、園内の散策、トキ保護のための佐渡島の環境保護に関するレクチャーを通して、佐渡の風土や自然に関する基本を体感できた。



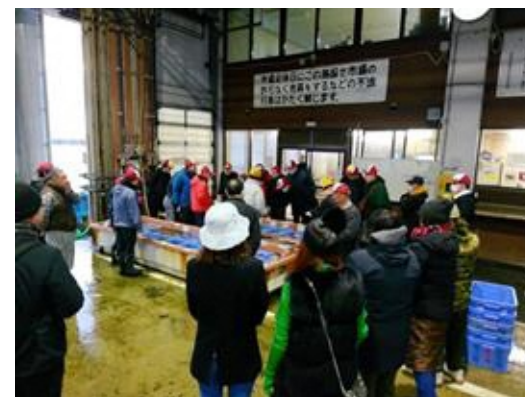
4. ツアーレポート2回目 | d. 各体験別の実施模様:魚さばき体験

漁師の奥さまとして講師 森川さまのご協力のもと、「寒ブリ*」をさばきの見学、参加者にはイナダさばきを体験。料理作りでは、佐渡の名産品「寒ブリ」でお刺身・ぶりしゃぶ・イナダのハンバーグ作り体験。（*当日の海況によりヒラマサで実施）



4. ツアーレポート2回目 | d. 各体験別の実施模様:水産市場での競り見学

佐渡水産物地方卸売市場では、佐渡地域振興局農林水産振興部所属の野瀬さまのご案内のもと、市場内の各セクションを案内いただき、魚種や競りの方法について解説。隣接する漁港でもイカ釣り漁船の停泊もあり、漁法の紹介を行うことができた。



あきつ丸 船長伊藤さまのご案内のもと、加茂湖にある牡蠣養殖筏まで漁船乗船しガイド。牡蠣の養殖方法、収穫方法等を現場で解説しながら、牡蠣に関する理解を深めた。



あきつ丸の牡蠣加工施設内において、職員の剥き方を実際に見たのち、参加者自ら牡蠣剥き用のナイフを用いて牡蠣剥き体験を行い、手仕事での牡蠣加工の難しさを体験。



4. ツアーレポート2回目 | d. 各体験別の実施模様: 牡蠣尽くし料理の実食

あきつ丸 船長伊藤さまが経営する「湖ASOBI」は、築70年ほどの舟小屋を改装。
カキフライや牡蠣蒸し、牡蠣しゃぶしゃぶ、牡蠣炊き込みご飯など牡蠣づくしの献立を実食。



ツアー実施で評価されるべきポイント

- ・ 冬季の佐渡の魅力を「魚介や食」に焦点を当て集客できたこと。
- ・ 再現可能性の高い一連の流れでのツアー実施が図れたこと。

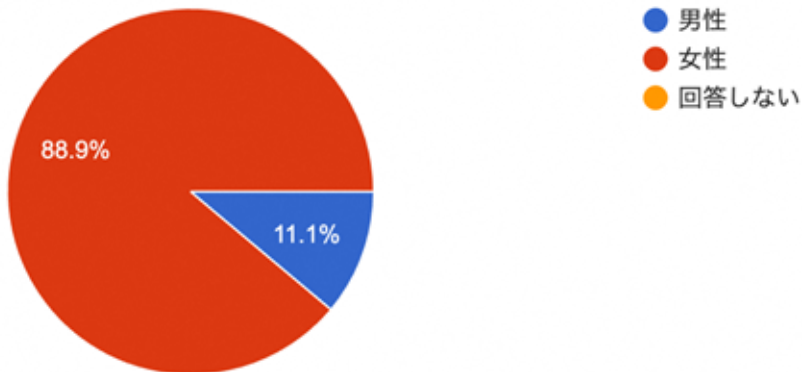
ツアー実施で挙げられる課題点

- ・ ツアー運営を担う現地コーディネーター養成。
- ・ 漁業関係者が持続可能な収支構造となる料金設計。

4. ツアーレポート2回目 | e. 参加者アンケート

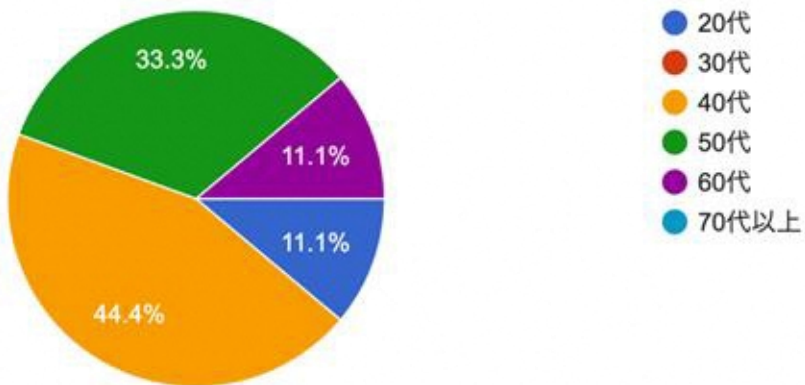
性別

9件の回答



年代

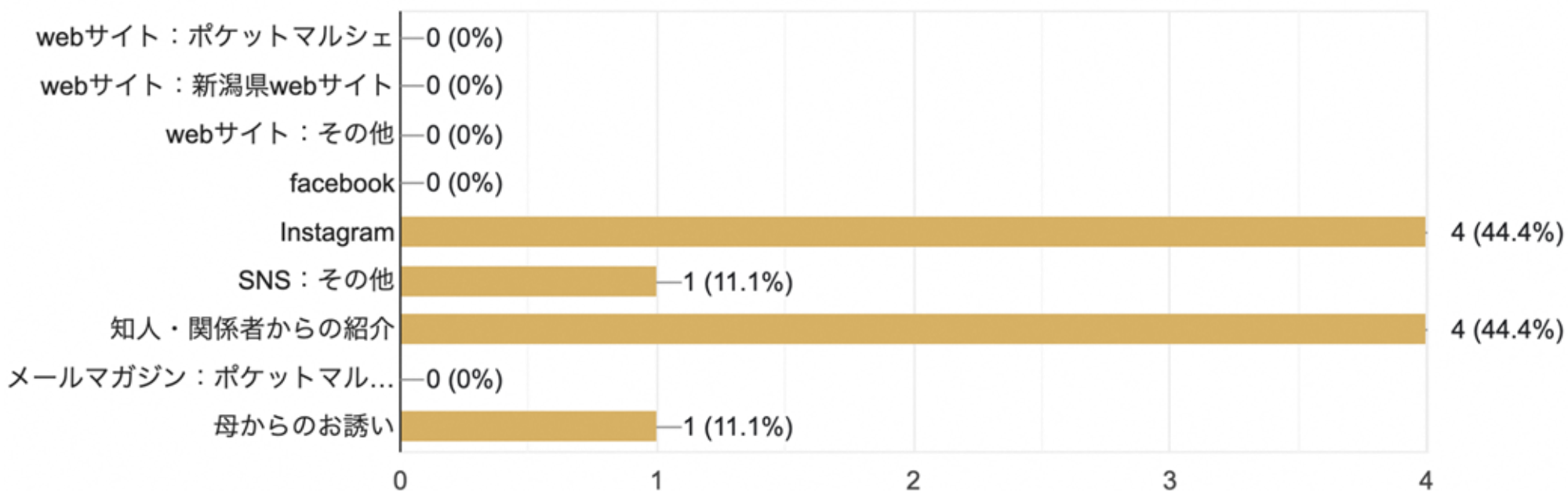
9件の回答



4. ツアーレポート2回目 | e. 参加者アンケート

本ツアーを知ったきっかけ

9件の回答



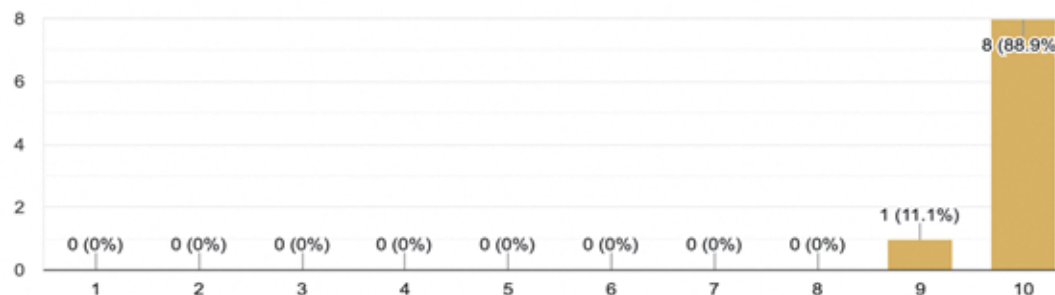
4. ツアーレポート2回目 | e. 参加者アンケート

本ツアーに参加した一番の目的は何ですか。また、目的は達成できましたか。

- 漁師と海と戯れる事。世界遺産に登録された金山を見学できたことが目標達成できた。
- 1番の目的は普通の観光では体験できない漁師さんとの触れ合いと佐渡の海鮮を満喫することでした。目的は存分に達成できました。
- 佐渡を体験しながら美味しいものを飲んだら食べたり。達成出来ました！満足です。
- 初佐渡を普通の観光で無い遊びができそうな内容が魅力で参加しました。目的達成は想定を遥かに超えました
- 魚さばき体験、加茂湖クルーズ、牡蠣むき体験魚介づくしの食事というツアーを「地域お越し協力隊」である島好き魚食好き友人が全面的に携わっているということで迷わず申し込みました！
- 海の生き物について学ぶ
- 地域の食 地元の方との交流
- 加茂湖クルーズと牡蠣棚見学と牡蠣殻むき体験と試食
- 佐渡の魅力を知りたかった

一番の目的は達成できましたか (10段階)

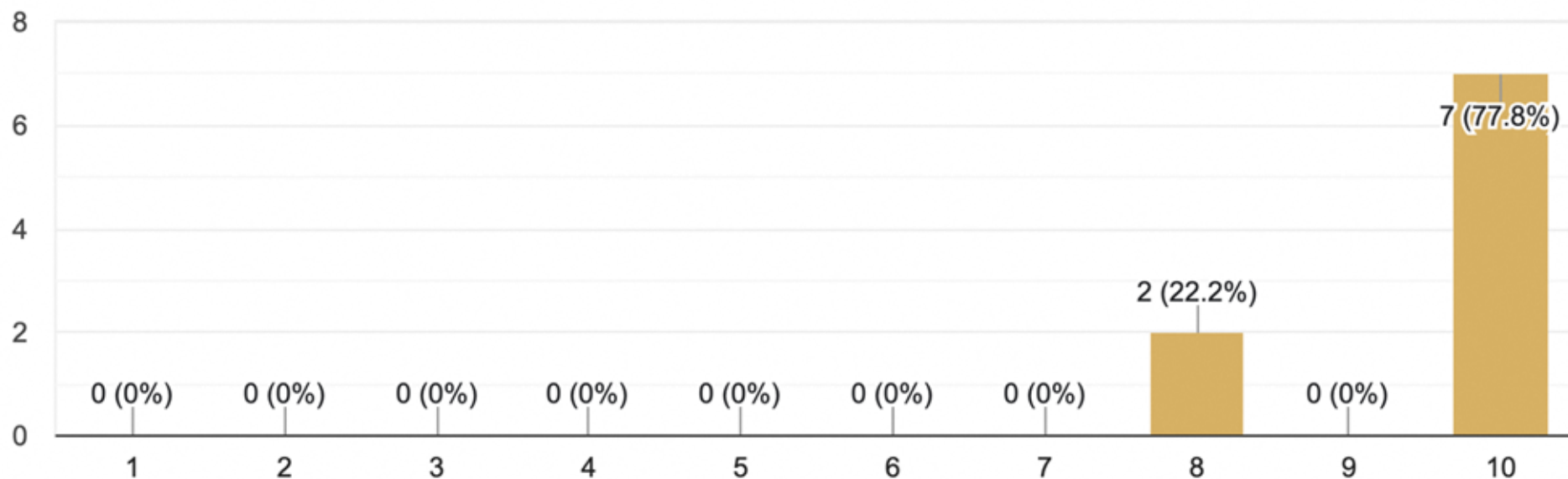
9件の回答



1:不満 ----- 10:大変満足している

【1日目】 トキ観察体験

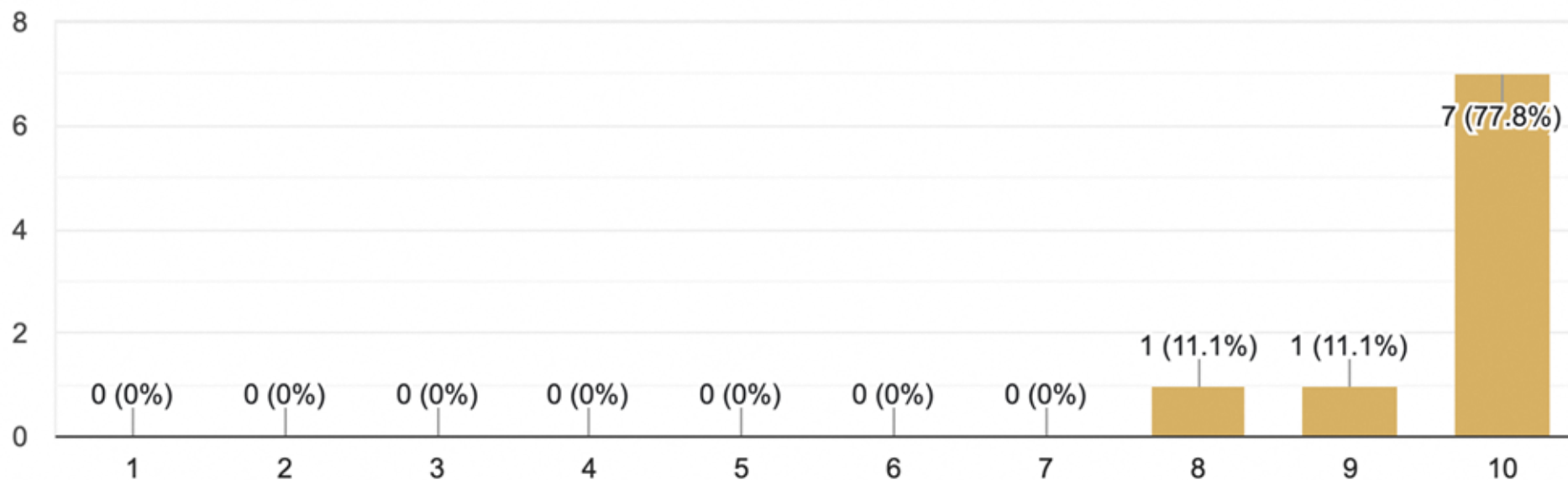
9件の回答



1:不満 ----- 10:大変満足している

【1日目】 漁師の奥さまとお魚さばき・料理作り体験

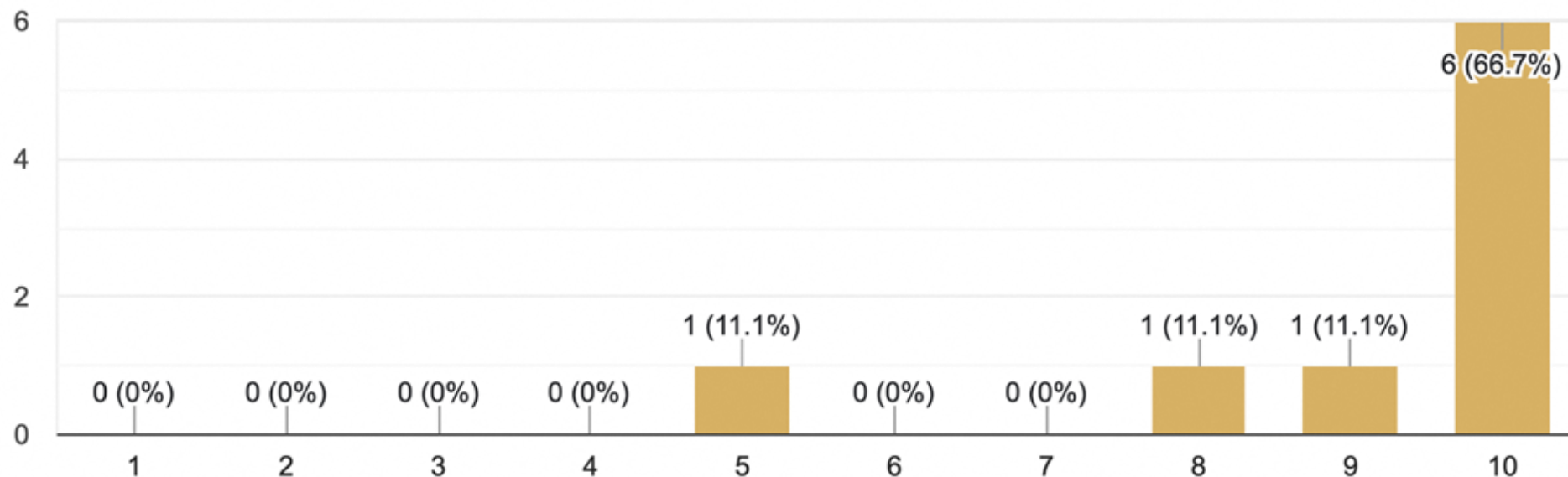
9件の回答



1:不満 ----- 10:大変満足している

【2日目】 競り見学体験

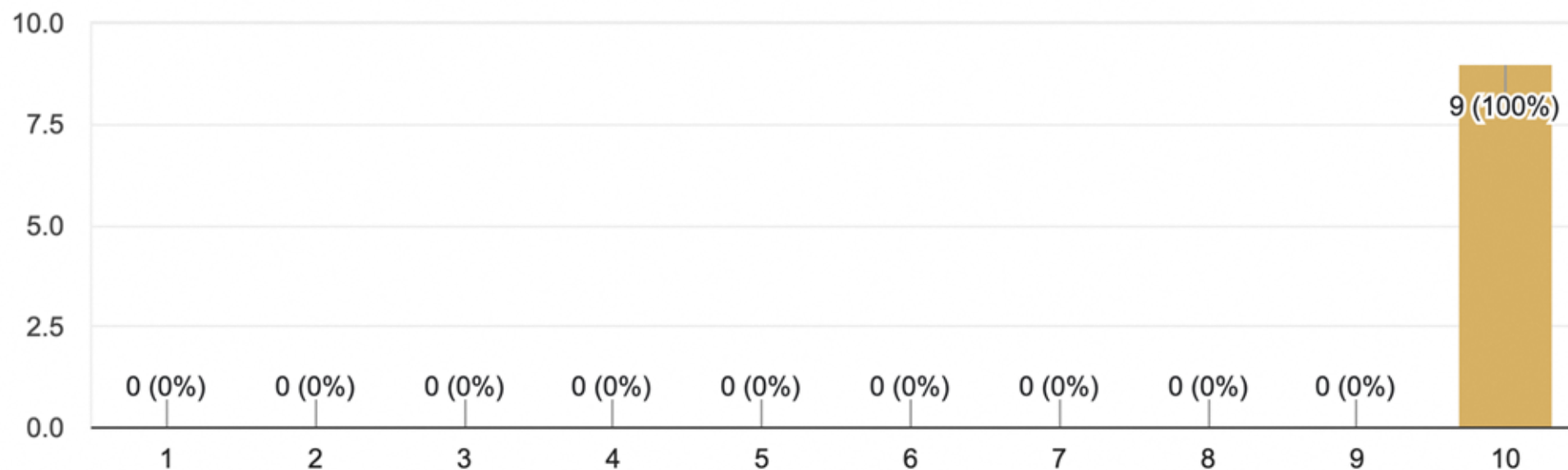
9件の回答



1:不満 ----- 10:大変満足している

【2日目】 加茂湖クルーズ・養殖牡蠣棚見学体験

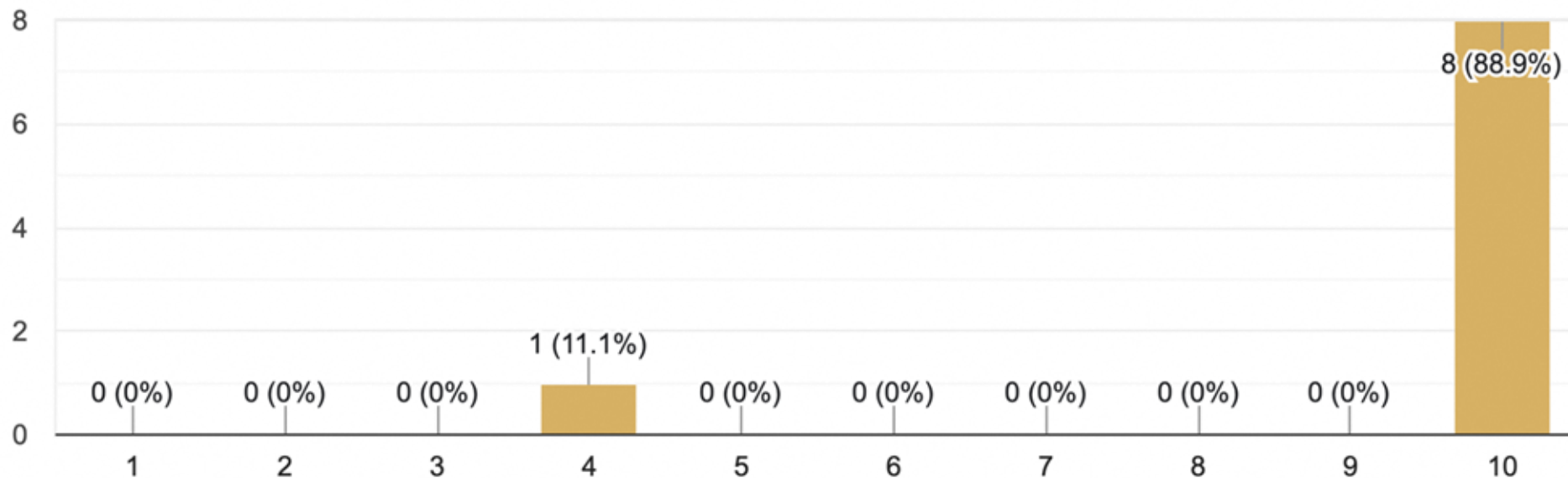
9件の回答



1:不満 ----- 10:大変満足している

【2日目】 牡蠣剥き体験

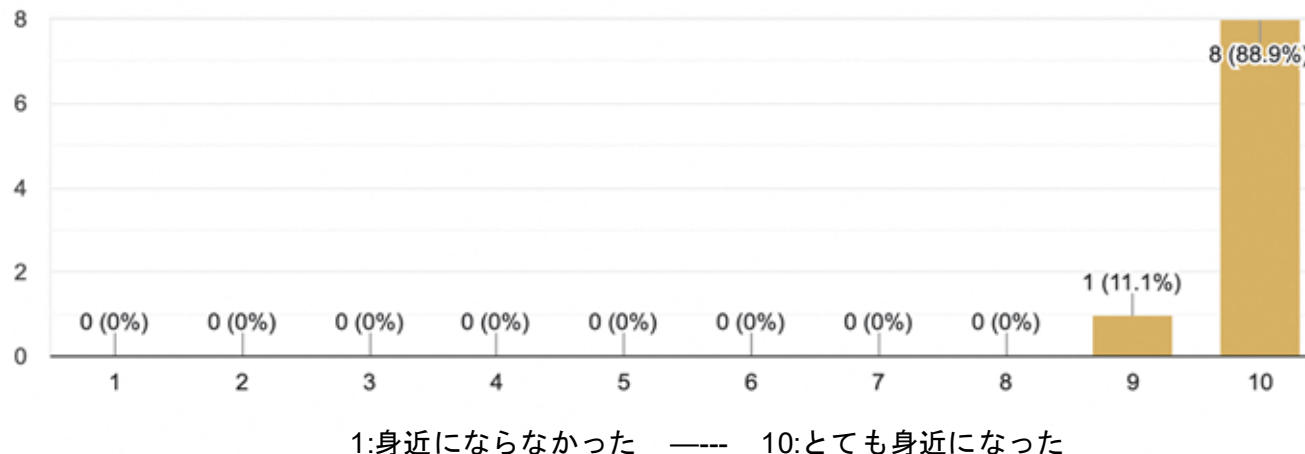
9件の回答



1:不満 ----- 10:大変満足している

漁師との交流を通して、漁業が身近になりましたか？

9件の回答



海との触れ合いで、より興味のある体験があればご記載ください

- 海無し県、山梨なのでどの体験も興味があります
- どれも良すぎて選ぶのが困難ですが、ブリ（ヒラマサ）づくしの料理と魚さばき体験。
- 海と海の生き物について本当に興味があり、生き物たちのために海を綺麗にと、魚たちを使った料理が楽しかったです。
- 釣り体験、磯の生き物観察、夏ならスノーケリング
- 海的环境を守る人たちの話を聴く
- 漁船に乗る。市場を見学する。漁師さんに触接お話を聞くなど。今回の企画のように、つないでいただかないと経験ができないような内容があるのが嬉しいです。

4. ツアーレポート2回目 | e. 参加者アンケート

各体験について、良かった点や印象に残った点があればコメントをお願いします

- 普段できない体験は大変貴重なものになりました。夕食は大変豪華で食べきれませんでした。もう少し少なくていいと思いました。
- ヒラマサのサイズにまず驚きました。魚さばき体験&夕食が想定以上のボリュームでどれも美味しく最高な経験でした。食いしん坊の自分でも食べきれない量でした。市場のせり見学や牡蠣の水揚げなど普通の観光ではできない貴重な経験ができました。
- 実際に漁師さんからお話を聞いたこと。質問に答えてもらえたら事で興味が満たされました。
- 非日常は勿論、普段と違う旅行が、できました。佐渡を知り、好きになり、日本がもっと好きになりました。色々な専門分野を詳しく説明して貰ったのがとても良かったです
- 体験型は楽しい！漁師の奥様が作ってくださるのを見ることも親近感があって良かった
- 牡蠣をあける体験が一番印象に残りました。
- 受け入れていただいた地元の方々のおもてなしの心と佐渡愛を感じました。
- その日に揚がった海産物をいただいたとき、鮮度や味だけでなく、そこに至るまでの努力や時間を思い、感謝の気持ちが自然と湧きました。

4. ツアーレポート2回目 | e. 参加者アンケート

各体験について、良かった点や印象に残った点があればコメントをお願いします

- 朱鷺: 佐渡の皆様が時の存在をととても大切にされているのが印象的でした。人間により行き場を失った朱鷺たちが、これからどのように人々と共存していくのか。一度乱れた生態系の修復はとても難しく、その中に入っている私たち人間はしっかりと目を向けなければいけない課題であると思います。佐渡の皆様の今後の活動にも大変興味を持ちました。

魚捌き: 特大イナダの解体ショーはなかなか見ることのできない貴重な体験でした。漁師さんの奥様が魚を捌いてくださることは知っていましたが、あのサイズが加わることで、特別感が増し大満足です。通常ですと、ちょうどいいサイズがないと、小さなサイズを選択しがちですが、必要以上に大きなお魚を用意してくださったのには、佐渡の魅力を知って欲しいという想いが詰まっているようにも感じ、とっても嬉しかったです。また、魚を捌く際のポイントを教えていただくことでまたスキルアップができた満足しています。

宿泊: 昭和時代にタイムトリップしたようなクラシックな宿。温かな宿のスタッフの皆様にもお会いできて嬉しかったです。

市場: 通常では入ることのできない市場に入り、実際にセリをする姿を見ることができたのには感動しました。また、市場では、地元の料理屋さんやスパーだけでなく、全国に発送されもしかしたら東京でも食べることができるかもしれないと聞いたのにはワクワクいたしました。さらに、前日に見た15キロのイナダで驚いていたばかりのなか、120キロのマグロを見ることができたのも特別です。
- 牡蠣: 前岩手で牡蠣の養殖場を見学させていただいたことがあったので、地域による違いなども見ることができより深く学ぶことができました。漁師さんの食べている人の姿を見る喜びについては、どんな仕事でも同じ。また、消費者も作っている人を見ることができるとその価値はグッと上がります。感謝です。

4. ツアーレポート2回目 | e. 参加者アンケート

漁業体験や漁業者との交流を通じて感じたこと、印象に残った点があればコメントをお願いします

- どの方もプロフェッショナルで感動しました。
- 様々な質問に丁寧に答えていただけて良い学びになりました。森川さんに教えていただいたアラ汁の作り方を家でもやってみたいです。
- 直接質問して、答えてもらえた事。牡蠣をむいて食べた事。ヒラマサを捌いて調理して食べたこと。体験して自分の興味が満たせたことでより満足な体験になりました。
- 日頃のご苦労もあるとは思いますが、佐渡の産物を後世に繋ぐ為のご努力に感服しました。
- せりの様子や養殖の歴史や漁法をお聞きすることで、携わっている方々への深い感謝の念が込み上げ、美味しさも倍増しました。
- Every one was so friendly and really has the feeling of taking care of the ocean creatures.
- 普段スーパに並んだ状態の魚介類しか見ることがないので、朝早くから多くの人の手を経て食卓に届くこと、そしてそれが当たり前ではないことを改めて実感できました。感謝して大事にお魚をいただきたいと思います。
- これまでは食べるものとしてしか意識してこなかった海や漁業が、今回は佐渡の方々の暮らしや仕事と深く結びついた存在で佐渡愛に溢れていることを常々感じる旅でした。漁業者の方から話を聞き、道具に触れ、海の様子を間近に見る、食べさせていただくことで、海は常に同じではないことも知りまし、天候や季節、潮の流れによって漁獲量や味を変える、生きた佐渡であると感じました。
- とても大変なお仕事なのに、皆さんとても生き生きされているのが印象的でした。消費者の食べている姿を全て見ることはできないけれど、必要とする人々のところに届けたい想いが溢れているように感じました。一消費者として、素晴らしい海の食材を感謝していただきたいと思いました。

4. ツアーレポート2回目 | e. 参加者アンケート

その他地域の方と交流して感じたこと、印象に残った点があればコメントをお願いします。

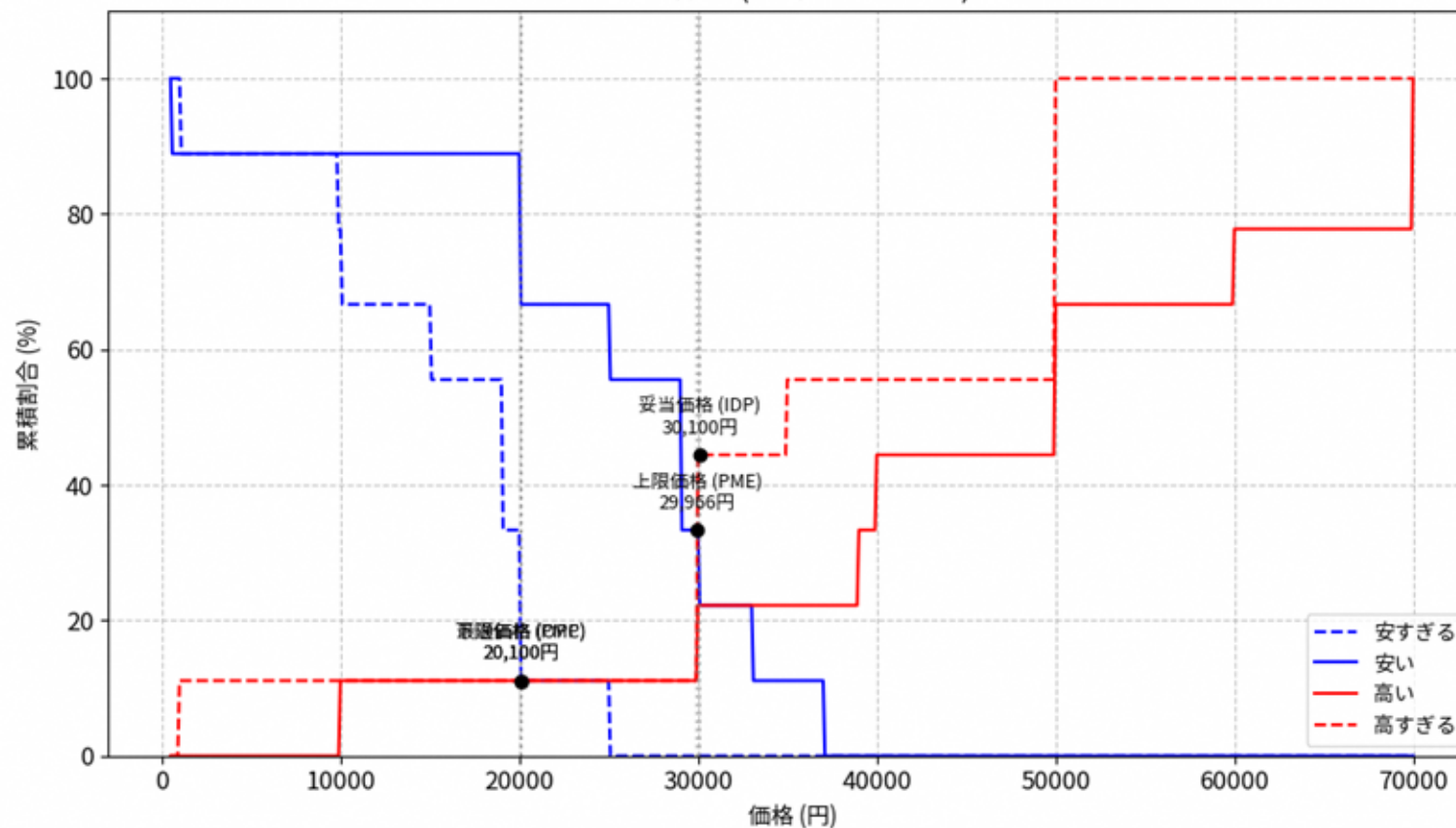
- 地域愛、佐渡愛が強く感じました。私も自分の地域に愛情を持っていきたいと思います。ぜひ河口湖町の企画もお願いしたい。
- 皆さんの佐渡愛を強く感じました。季節を変えてまた来たいです。
- 当たり前かもしれませんが、皆さんの佐渡愛が伝わってきました。知識と技と体験の融合が感動になりました。
- 7名の方々が皆様良い方々で楽しめました
- トキとの共生のお話しなどを聞いて、漁業・農業の方々の佐渡島への愛を感じました。多くの人たち特に子供たちに「食育」として体験してもらいたいです。
- The people nearby was super kind and can have the respect of being a helpful environment.
- 漁業関係者と直接的触れ合える貴重な機会を得られたのも、県職員の方が常日頃から彼らとよい関係を築いていただいているおかげだと思いました。
- 佐渡の方々が佐渡への誇りと深い愛情を強く抱いていることを感じました。島の自然やトキや海や漁業について語る言葉の一つひとつに「佐渡が好き」という気持ちが込められていて、その思いがとても印象的でした。
- 佐渡に皆様は佐渡を愛し、佐渡の大地としっかりとつながっているように感じました。私たちは都会の生活で忘れがちな、大地に支えられて生きているということを改めて気付かされたように感じます。初日の晴天。二日目の曇り。佐渡の2つの姿を体験できたのにも感謝です。

4. ツアーレポート2回目 | e. 参加者アンケート

20,000円~30,000円の中に価格的な納得感のある金額帯があると考えられる

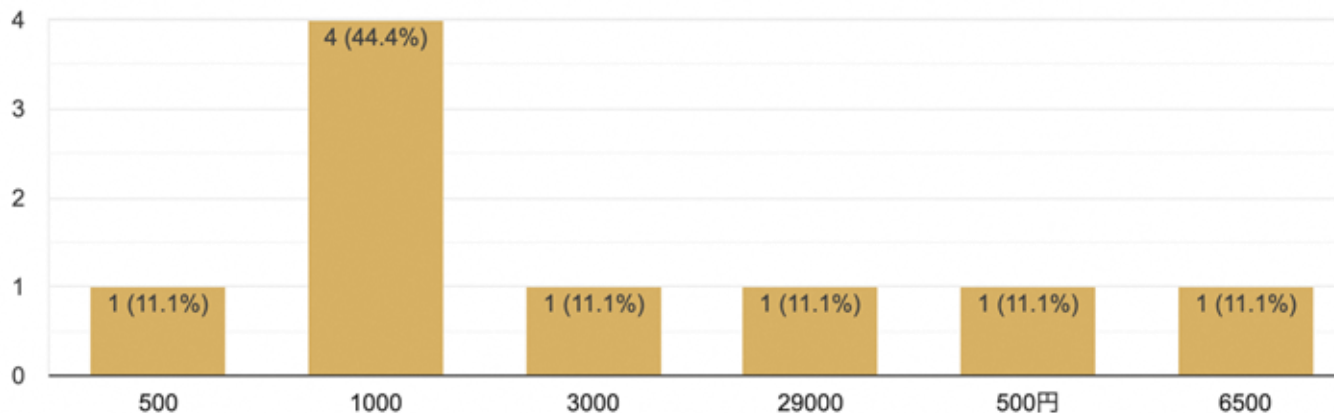
- 最適価格 (OPP): 20,100円 (最も抵抗感が少ない価格)
- 妥当価格 (IDP): 30,100円 (「普通」と感じる人が多い価格)
- 下限価格 (PMC): 20,100円 (これ以下だと安すぎて不安になる限界)
- 上限価格 (PME): 29,967円 (これ以上だと高すぎて買わなくなる限界)

PSM分析 (新潟2602データ)



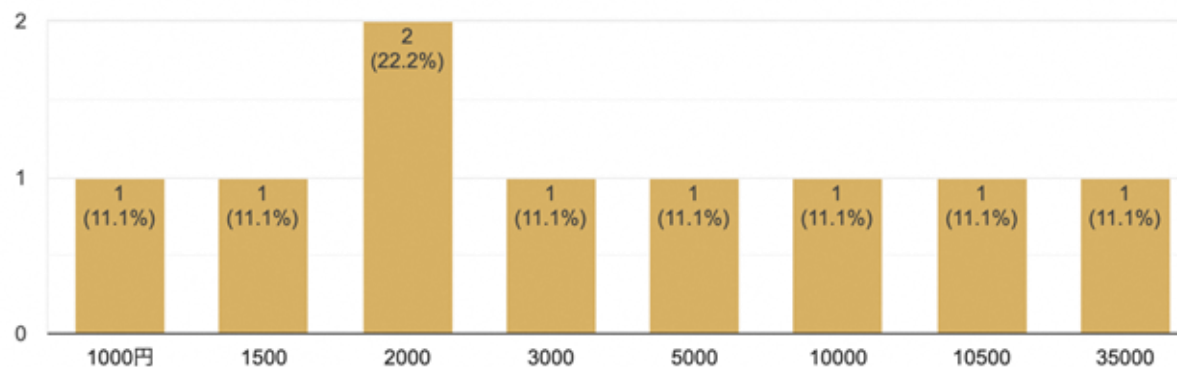
あなたは、今回の市場見学体験で見学体験料がかか...らいが妥当であったと考えますか（500円単位）

9件の回答



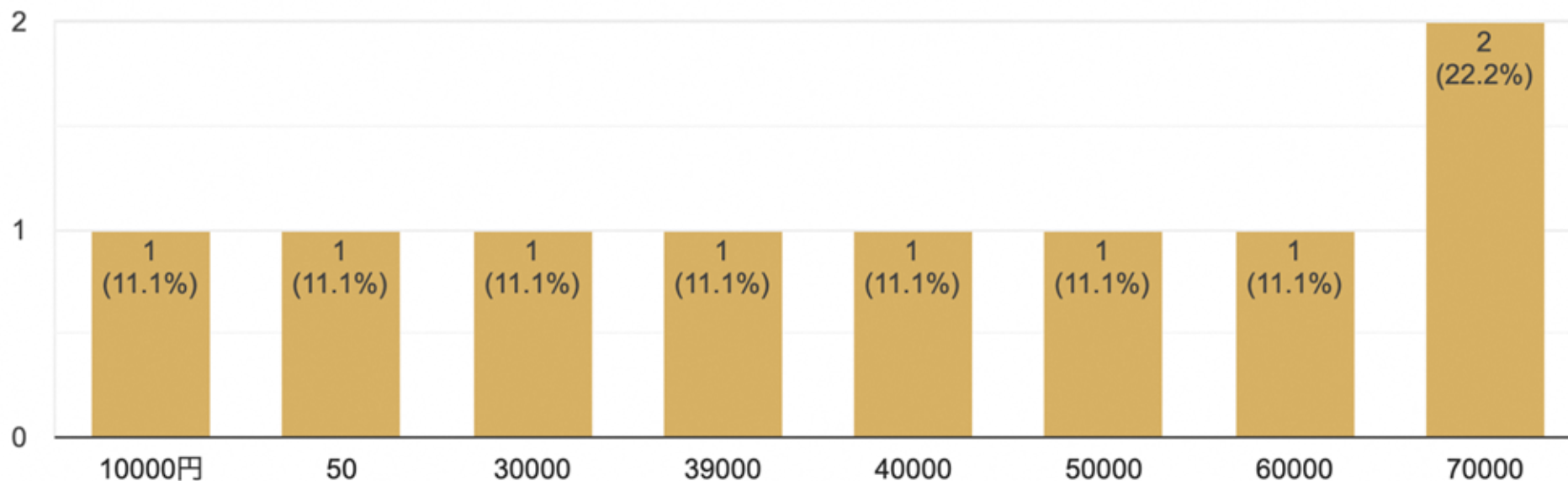
あなたは、市場見学体験について幾らくらいから『高い』と感じ始めますか(500円単位)

9件の回答



4. ツアーレポート2回目 | e. 参加者アンケート

あなたは、このツアーが幾らくらいから『高すぎて買えない』と感じ始めますか(1,000円単位)
9件の回答



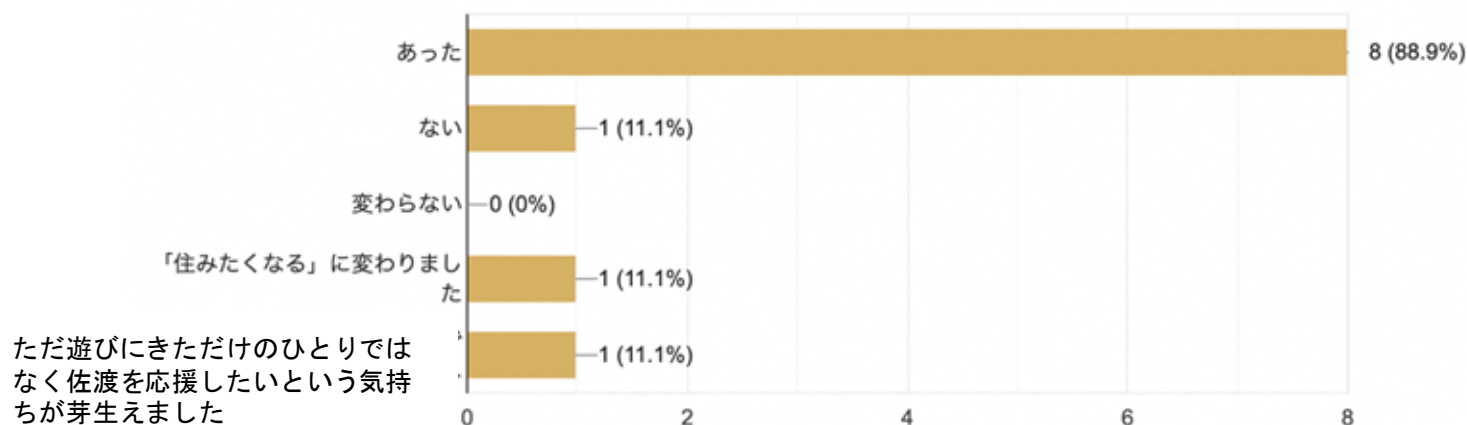
5. ツアーレポート2回目 | e. 参加者アンケート

参加前の「佐渡」に対するイメージについて教えてください

- 佐渡に来るのは二度目ですが、厳しい環境のイメージがありました。
- 世界遺産
- 海山湖の幸多き、人柄もよく、風土愛を感じました
- 花が綺麗な山があるイメージ
- 日本海に浮かぶ島国、明るい温かい地域性、山と海が近い、
- 遠い

参加後に「佐渡」に対する印象に変化がありましたか？

9件の回答



4. ツアーレポート2回目 | e. 参加者アンケート

追加してほしい体験内容や旅程が記載をお願いいたします

- なし
- たらい舟、酒蔵訪問
- 文化的な体験。酒蔵見学、その能楽見学、神社仏閣見学、
- 少し観光もしたかったです
- スーパー巡り
- 魚釣り
- 前泊して翌日朝から活動開始する。ナマコを食べてみたい。
- スーパーに行く、漁法の体験、陸から一本釣り体験
- 正直なところ、樽船や金山、棚田なども行って見たかったのですが、それは自分で来た時に行けるので、ツアーに含まれていなかったのには、またいく理由ができてよかったかなと思っております。一泊二日でこれだけの内容を楽しめるのには大満足しております。

開催時期はいつが良いか・・・ 通年 ・ 時期限定 (月頃、とご記入ください)

- 春
- 通年
- 通年
- 桜の咲く頃
- 通年
- 春
- 特に希望なし
- 通年
- 通年、週末、または連休

4. ツアーレポート2回目 | e. 参加者アンケート

ツアーは何泊が良いか・・・ 日帰り ・ 宿泊付（ 泊）

- 1泊
- 2泊
- 2泊
- 2
- 2泊
- 一泊2日
- 2～3泊
- 一泊から二泊
- 週末や休日などなら日帰りでも連泊でも

今回のツアーは、どのような方にオススメしたいですか。もし自分の知人にオススメするとしたらどのような人にオススメするかを考えて、ご記入ください

- したい。若い人
- グルメな人、島旅をしたことがない人、自然が好きな人
- 県外の家族、県外の友人
- いろんな事を深く掘り下げたい人（どんな質問にもわかりやすく回答してくださる楽しさを味わってしまったので）
- 子供、孫
- 島好きな人、魚食が好きな人、魚食が苦手な人
- Creature that live in the ocean and wants to learn more about by this tour.
- 食とお酒、体験型ツアーが好きな方。
- 友人、家族
- 誰でも知ってる観光地に飽きた人

4. ツアーレポート2回目 | e. 参加者アンケート

その他の改善、要望点があればご記入ください

- 食事中のアンケートは店にも失礼だと思う
- タイムテーブルの把握が難しかったので簡単な旅のしおりがあるとより良いと思いました。佐渡初めての人もいるのでしおりに佐渡の基本的な情報も入れていただけたらより理解が深まると思いました。
- 小回りがきいて人数ちょうど良かったです。
- これくらい的人数で続けて欲しいです。
- 夕飯の食事が多すぎて、食べきれず...
- 勿体無かったです。
- 地元の食材などお土産買うためにAコープに寄っていただけるとうれしい。
- ペーパーレスの時代ですがスケジュールのチラシが一枚あると行動しやすかったです
- 東京から、週末を利用し、一泊二日で参加できるのがとっても嬉しく思います。今回はフェリーの移動も加わり、楽しい冒険の旅となりました。今回は参加費と交通費で65000円くらいでしたが、大満足の週末となりました。

4. ツアーレポート2回目 | e. 参加者アンケート

その他コメントがあればご記入ください（地域の方やスタッフへのメッセージなど）

- 素敵な企画とアテンドをありがとうございました！
- とても楽しく感動のあるツアーでした。準備など、大変だったと思います。ありがとうございました。佐渡の魅力を発信し続けていただけると嬉しいです。
- アンケートを食事しながらはどちらも集中できず、おみせの方にも失礼な気がしました、
- 時間が無いのは致し方なく...メール打つのが遅い私が悪い事大前提です
- この度は素晴らしいツアーの考案と実施いただきありがとうございました！皆様の佐渡島愛と魚愛をダイレクトに感じました！私ももっと佐渡島と魚が好きになりました！
- 楽しかったです。皆様早朝から遅い時間までお疲れ様でした！
- スタッフや地域、関係機関のご協力いただいたみなさまに深く深く感謝します。準備など本当にありがとうございました。おかげさまで特別な旅になりました。
- 今回は貴重な佐渡の体験をさせていただきありがとうございました。佐渡の皆様が大切に守る佐渡の姿。そして佐渡の魅力をたくさん体験させていただきました。またその体験は、佐渡の魅力を知るだけでなく、自分自身の生活を見直す良い機会にもなっています。今回の旅をきっかけに、もう少し見てみたい佐渡もありますので、また遊びにいきたいと思います。

5. 業務実施に要した経費 | ツアー1回目

収入の部(A)				
No	旅行代金 (1名単価)	数量	単位	小計(円)
1	(おとな) 22,000	8	名	176,000
2	17,000 (子ども)	1	名	17,000
総計				193,000

予算の部(B)					
No	摘要	単価(円)	数量	単位	小計(円)
1	生産者への 体験委託費用	120,000	1	式	120,000
				総計	120,000

支出の部(C)						備考
No	摘要	単価(円)	数量	単位	小計(円)	
a	宿泊費	124,950	1	式	124,950	
b	交通費	97,000	1	式	97,000	タクシー貸切料金一式
c	体験費	128,200	1	式	128,200	
d	謝金	9,500	1	式	9,500	宿根木ガイド料、漁師謝金
総計					359,650	

5. 業務実施に要した経費 | ツアー2回目

収入の部(A)					予算の部(B)						
No	旅行代金/1人あたり	数量	単位	小計(円)	No	摘要	単価(円)	数量	単位	小計(円)	
1	33,000 (1人部屋)	3	名	99,000	1	生産者への 体験委託費用	120,000	1	式	120,000	
2	29,000 (2人部屋)	6	名	174,000	2			1	式		
				総計						総額	120,000
				総計							273,000

支出の部(C)						
No	摘要	単価(円)	数量	単位	小計(円)	
a	宿泊費	113,520	1	式	113,520	
b	交通費	82,850	1	式	82,850	タクシー貸切料金一式
d	体験費	177,334	1	式	177,334	2日目昼食代も含む
e	謝金	10,272	1	式	10,272	森川さん謝金、トキガイド料
					総計	383,976

6. 報告会実施結果

- ・ 実施日付：令和8年3月12日（木）13：00～15：30
- ・ 実施場所：金井コミュニティセンター2階 大会議室
- ・ 参席者：次頁参照
- ・ 議事
 1. 開会
 2. 開会あいさつ
新潟県農林水産部水産課
 3. 実施業務報告について
説明者：株式会社 雨風太陽 木勢
 4. 意見交換・ヒアリング
 5. 閉会



6. 報告会実施結果

No	区分	所属	氏名
1	現地	佐渡市役所農林水産振興課	野崎 裕太
2	現地	同	小熊 智也
3	現地	同	末武 嗣朗
4	現地	新潟県佐渡地域振興局	高野 雅人
5	現地	佐渡地域振興局農林水産振興部水産庁舎	海老名 秀
6	オンライン	あきつ丸	伊藤 剛
7	オンライン	おぎの湯	渡邊絵夢
8	オンライン		ゴトウ ヤスシ
9	オンライン	佐渡漁協	金子 幸雄
10	オンライン	県漁連両津支所	長沼 賢二
11	オンライン	夕日と湖の宿あおきや	小野原正輝
12	オンライン	佐渡地域振興局振興地域振興グループ	高野雅人
13	オンライン	佐渡地域振興局振興地域振興グループ	貝瀬亮子
14	オンライン	民泊施設レッドジャスパー	割田敦子
15	オンライン	佐渡観光交流機構	佐藤達也
16	現地	新潟県農林水産部 水産課	松原祐樹
17	発表	佐渡地域振興局農林水産振興部	野瀬 哲
18	発表	新潟県地域おこし協力隊	船橋 祐司

地域おこし協力隊 船橋 拓司 氏からの「参加見送り層」のアンケート分析

調査概要：自身のX（旧Twitter）アカウントを活用し、モニターツアーに関心を持ちながらも「参加を見送った」層（主に関東圏の40～50代）を対象にアンケートを実施（有効回答24名）。

参加を見送った主な理由（課題点）：

スケジュールの短さ：告知から出発までのリードタイムが短く、予定が組めなかった。

物理的・心理的ハードル：冬の日本海（佐渡汽船）の欠航リスクや揺れに対する不安。

価格設定とのギャップ：実際のツアー内容（寒ブリ、牡蠣、宿泊費込みで29,000円）は破格だが、告知時点での「見せ方」が弱く、ターゲットに価値が伝わりきらず「高い」と誤認された。

次回ツアーへの期待（ニーズ）：

欠航リスクの少ない時期（春～秋）の開催。

もっと自由に動けるフリータイムの確保や、日帰りプランの拡充。

家族や子供と一緒に楽しめるプログラム（食育・フィールドワークなど）。

次期ツアーに向けた提言：

リードタイムの十分な確保（2～3ヶ月前には確定情報を出す）。

リスク排除と旅程のオプション化（手軽な日帰り、自由な2泊以上など）。

「海業・漁業特化」の圧倒的価値の訴求（プロの映像制作を取り入れるなど、視覚的な魅力発信）

意見交換・ディスカッション

発言者：新潟県 佐渡地域振興局 地域振興グループ 高野 氏

安全管理と運営体制の課題：第2回ツアーに同行したが、現場での安全配慮（足元の段差など）に懸念を感じた。旅行業に慣れていない事業者が受け入れるため、事前の注意喚起や、スタッフ間の明確な役割分担（香盤表の徹底）など、運営側の体制強化と目配りが必要。

発言者：佐渡市 農林水産振興課 末武 氏

漁業者への負荷軽減と高付加価値化：海業の目的は漁業者の所得向上だが、観光客を受け入れることで通常業務に支障が出たり、事故のリスクを負うようでは本末転倒。一般的な観光ではなく、一部のターゲットに向けた「特化した高付加価値な体験」を模索すべき。

発言者：あきつ丸（受入事業者・漁師）伊藤 氏

受入側のオペレーション負荷：実際に牡蠣剥きや魚さばき体験を受け入れたが、包丁やまな板などの事前準備の負担が非常に大きかった。今後事業化していくにあたり、受入側（漁師）の準備コストを下げるスキームを作らないと、本業との両立が難しく持続可能ではない。

発言者：新潟県 農林水産振興部 水産課 松原 氏

持続可能な仕組みづくり：伊藤氏の意見を受け、漁業者が本来の生業以外の所得向上の取組みができるよう、準備や運営面をサポートする外部との連携やシステム作りが不可欠である。

インバウンドとストーリー性：今後増加するインバウンド層に向けては、単なる「モノの消費」ではなく、「コト（体験）」や「ストーリー」が重要になる。例えば、本来捨てられる部位を活用したSDGsの観点や、農業体験と漁業体験を組み合わせた「自然の循環」を感じられ独自性のあるプログラム開発が有効である。

6. 報告会実施結果

発言者：佐渡観光交流機構 佐藤 氏

海業の観光コンテンツは弊社も長年トライしていますがなかなか持続的にいかないのが現実。インバウンドはまだまだハードルが高く、外国人用に受け入れ体制を行うにあたり、海での安全性の担保や保険条件などをしっかりしないと、もしも事故があった場合の他国での訴訟は国内とは桁違いの値段での賠償問題になってしまう。あとは現場側が持続的に運営できる仕組みを作っていないとただ浪費していただけなので、これから海業を担っていく若いプレイヤーの発掘も含め、同じ将来像を描いて一緒に汗をかいていかないといけない。

総括・ネクストステップ

・本日の報告会にて浮き彫りになった「告知・集客面での改善（リードタイム確保・見せ方の工夫）」および「受入側の安全管理・オペレーション負荷軽減」という課題を参加者間で共有することができた。

海業のツアーを通して目指す方向性検討1. ツアー全体の収支 / 採算性の観点

- ・ 漁業関係者の所得向上をどのように位置付けるか？

普段の漁業において、本業よりも価値や意義を見出していただくための工夫を何に置くか？

1. (経済性)単価を上げる

2. (社会性)価値に共感する応援者(ファン)を増やす

1. 単価を上げる

- ✓ **単価 × 数量 = 売上** の採算性を上げる戦略

高単価にしていくために、「売る先を変える」 / 「売る量を増やす」 / 原価構成を見直す等 が考えられる

2. 価値に共感する応援者を増やす

- ✓ **実施する意味づけを収入以外の要素に置く**

体験参加を通して、帰った後も買い支える等の体験終了後のつながりを設計する